# 取扱説明書

H11LC

# はじめに

このたびは、W-CDMA/HSDPA携帯電話H11LC（以下、本製品）をお買上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品のご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、本取扱説明書を保管の上、今後の本製品利用時にご使用ください。
本製品を大切にお取り扱い頂き、末長くご愛用ください。

- 本書内で使用されている表示画面、イラストなどは説明用に作成されたものです。
- 本書の内容に関して、一部でも無断転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（117ページ）までご連絡ください。

# 目次

# 安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

図記号の説明

| | |
|---|---|
| 禁止 | 本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。 |
| 分解禁止 | 本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。 |
| ぬれ手禁止 | 本製品をぬれた手で扱うと感電するおそれがあるので、ぬれた手で触ってはいけないことを示しています。 |
| 水ぬれ禁止 | 本製品を水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火するおそれがあるので、水にぬらしてはいけないことを示しています。 |
| 風呂、ｼｬﾜｰ室での使用禁止 | 本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火するおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。 |
| 指示 | 本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行すること）を示しています。 |
| 電源ﾌﾟﾗｸﾞをｺﾝｾﾝﾄから抜く | 本製品が動作するパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜くことを示しています。 |

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

# 本体

## ⚠警告

| | |
|---|---|
| 指示 | 必ず専用の機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。 |
| 指示 | 車両の運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。 |
| 禁止 | 航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。 |
| 指示 | 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm 以上離して携行および使用してください。<br>電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。 |
| 指示 | 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の使用を控えてください。<br>電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。 |
| 指示 | 医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。<br>手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。<br>● 病棟内では、本製品を使用しないでください。<br>● ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品を使用しないでください。<br>● 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。<br>● 自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。<br>● 高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。<br>※ 影響を受けるおそれがある機器の例：<br>心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。心臓ペースメーカーやその他医療用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。 |

| | |
|---|---|
| 禁止 | 本体について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。<br>● 分解、改造をしないでください。なお本製品の改造は電波法違反になります。<br>● 直射日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。<br>● 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。<br>● ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では使用しないでください。<br>● 濡れた手で触らないでください。<br>● 浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。<br>● コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。<br>● 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。<br>● 本体やアンテナに無理な力を加えないでください。 |
| 指示 | 万一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずAC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、ご契約先の問い合わせ窓口にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。 |
| 指示 | 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態には、すぐにAC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外してください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。煙が出なくなったことを確認してご契約先の問い合わせ窓口などへご連絡ください。 |
| 電源ﾌﾟﾗｸﾞをｺﾝｾﾝﾄから抜く | 落雷のおそれがあるときは、すぐにAC アダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。 |
| 指示 | 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。<br>そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。煙が出なくなったことを確認してご契約先の問い合わせ窓口などへご連絡ください。 |
| 電源ﾌﾟﾗｸﾞをｺﾝｾﾝﾄから抜く | 落雷のおそれがあるときは、パソコンの電源を切り、電源プラグを抜いてください。<br>落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください |
| 指示 | 航空法第 73 条の 4 第 5 項の規定に基づく「平成 19 年国土交通省告示第 1120 号」にて、航空機内では携帯電話機を常にOFF とする旨、告示されています。航空機にご搭乗される際は、電源をOFFにしてご搭乗頂きます様お願いします。 |

| | |
|---|---|
| 禁止 | ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。<br>落下して、けがや故障の原因となります。 |
| 禁止 | 自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。<br>安全走行を損なうおそれがあります。 |
| 禁止 | 人が密集している場所では、使用しないでください。 |
| 指示 | 長時間の連続使用などで本製品が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。 |
| 指示 | 故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。 |
| 指示 | 小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください |
| 指示 | クレジットカードなどを本製品に近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。 |
| 指示 | 皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。<br>お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。<br>本製品は、以下に記載された材料の使用や表面処理を施しております。 |

| 使用 | 材料 | 表面処理 |
|---|---|---|
| 外部ケース | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| メインレンズ | PMMA樹脂 | なし |
| 電池パックカバー | PC樹脂+20%ガラス | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| スクリューカバー | TPU | なし |
| キーパッド | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| スクロールキー | PC樹脂 | なし |
| microSD カバー | ステンレス | なし |
| microSD トレイ | PC樹脂 | なし |
| EM chip カバー | ステンレス | なし |
| EM chip トレイ | PC樹脂 | なし |
| ラベル | PET | なし |
| 電池パックコネクタ | ベリリウム銅 | 金メッキ |

# 電池パック

## 危険

| | |
|---|---|
| 指示 | 電池パック（リチウムイオン電池パック）について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。 |
| 指示 | 本製品で使用できる電池パックは、PBH11LCZ10です。これ以外の電池パックは使用しないでください。 |
| 指示 | 装着するとき、電池パックの向きが決められています。本製品にうまく装着できないときは、無理をしないでください。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。 |
| 指示 | 充電には、付属のＡＣアダプタPCH11LCZ10以外のものを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。 |
| 指示 | 直接日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。 |
| 指示 | 針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。<br>外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。 |
| 分解禁止 | 分解、改造、ハンダ付けをしないでください。 |
| 指示 | 水や火の中に投入したり、加熱しないでください。 |
| 指示 | 端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリー、ネックレスなど）と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。 |
| 禁止 | 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口等に直接接続しないでください。<br>ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。 |
| 指示 | 電池パックからもれた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。 |

## ⚠警告

| | |
|---|---|
| 指示 | 次のことをお守りください。液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。 |
| 禁止 | 電子レンジや高圧容器に入れないでください。 |
| ぬれ手禁止 | 濡れた手で触らないでください。 |
| 禁止 | コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 |
| 水ぬれ禁止 | 水や海水に浸けたり、雨滴などで濡らさないでください。万一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。 |
| 禁止 | 電池パックから液がもれたり異臭がするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。 |
| 禁止 | 液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。 |
| 指示 | 充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。 |
| 指示 | 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐにＡＣアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、ご契約先の問い合わせ窓口にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。 |

## ⚠注意

| | |
|---|---|
| 指示 | 次のことをお守りください。液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。 |
| 指示 | 小児が使用する際には、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。 |
| 指示 | 乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本製品から取り出さないように注意してください。間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。 |

| | |
|---|---|
| 指示 | 充電は必ず0～45℃の範囲で行ってください。<br>充電方法については、本取扱説明書をよくお読みください。 |
| 指示 | 電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。 |
| 指示 | 電池パックを本体に装着する際に、サビ、異臭・発熱その他異常と思われたときは、電池パックを本体に装着しないでご契約先の問合せ窓口にご持参ください。 |

# ＡＣアダプタ

| | |
|---|---|
| 禁止 | 本体に接続するAC アダプタは、必ず付属のPCH11LCZ10を使用してください。他のAC アダプタは使用しないでください。 |
| 指示 | 付属のAC アダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。 |
| 指示 | 使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。 |
| 指示 | 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐにAC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、ご契約先の問い合わせ窓口にご連絡ください。 |
| 禁止 | 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。<br>AC アダプタ：100-240V |
| ぬれ手禁止 | 濡れた手でAC アダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。 |
| 水ぬれ禁止 | AC アダプタを水やその他の液体につけたり、濡らしたりしないでください。 |
| 水ぬれ禁止 | コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。倒れて内部に水などが入りますと、火災や感電の原因となります。 |

| | |
|---|---|
| 禁止 | お客さまによる改造や分解・修理はしないでください。 |
| 指示 | AC アダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。 |
| 禁止 | AC アダプタに針金などの金属を差し込んだりしないでください。 |
| 指示 | コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。 |
| 指示 | 落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本体の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。 |
| 指示 | 長期間使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。 |

## ⚠注意

| | |
|---|---|
| 指示 | AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。 |
| 指示 | 周囲温度0 ～ 45℃、湿度35 ～ 85%の範囲でご使用ください。 |
| 指示 | 直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。 |
| 指示 | ほこりの多い場所に置かないでください。 |
| 指示 | 落下させたり衝撃を与えないでください。 |
| 禁止 | コードの根元部分を無理に曲げないでください。 |
| 指示 | 重いものを載せないでください。 |

| 指示 | 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 |
|---|---|
| 指示 | 布などでくるまないでください。 |
| 禁止 | 電子レンジや高圧容器に入れないでください。 |

# USB ケーブル

| 禁止 | 分解、改造しないでください。<br>火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 |
|---|---|
| 指示 | 火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。<br>機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。 |
| 指示 | 濡らさないでください。<br>水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。<br>使用場所、取り扱いにご注意ください。 |

## 警告

| 禁止 | 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、入れないでください。<br>故障や火災の原因となります。 |
|---|---|
| 禁止 | 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。<br>故障や火災の原因となります。 |
| 指示 | 端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。<br>ショートによる火災や故障の原因となります。 |
| 指示 | 雷が鳴り出したら、USB ケーブルには触れないでください。<br>落雷、感電の原因となります。 |

## ⚠注意

| | |
|---|---|
| 禁止 | USB ケーブルは、対応機種以外にはご使用にならないでください。<br>指定の機器以外のものを接続した場合、破損の原因となります。 |
| 指示 | 小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。 |
| 指示 | 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。 |
| 指示 | 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。故障の原因となります。 |
| 指示 | USB ケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。<br>コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。 |
| 指示 | USB ケーブルのコードの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因となります。 |

# EM chip(USIM カード)

## 警告

| | |
|---|---|
| 禁止 | EM chip を本製品へ取り付けや取り外す際、手や指を傷つける可能性があります。また、取り付け、取り外しの際には過剰な力を加えますと故障の原因にもなりますのでご注意ください。 |

## ⚠注意

| | |
|---|---|
| 分解 | 分解や改造はしないでください。データの消失や故障の原因となります。故障した場合、当社では一切の責任を負いかねます。 |
| 指示 | EM chip のIC 部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要なIC 部分への接触は避けてください。 |

| | |
|---|---|
| 禁止 | 火のそばやストーブのそばなど高温の場所で使用および放置しないでください。溶解、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。 |
| 禁止 | 本製品を使用中、EM chip 自体が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。 |
| 禁止 | EM chip は当社が指定した機器にてご使用ください。指定機器以外で使用した場合、データの消失や故障の原因となることがあります。なお、当該要因による不具合が発生した場合、当社では一切の責任を負いかねます。 |
| 禁止 | 落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりすることは、変形、破損、故障の原因となります。 |
| 禁止 | 低温・高温・多湿・ほこりの多いところでの保管は避けてください。故障の原因となります。 |
| 禁止 | 電子レンジなどの加熱調理器や高圧となる容器にEM chip を入れないでください。溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。 |
| 指示 | 小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。 |
| 指示 | 小児や乳幼児が誤ってEM chip を飲み込むなどの事故やけがを防止するため、EM chip は、小児や乳幼児の手が届かないところに保管してください。 |
| 指示 | その他、本来の用途とかけ離れた方法での使用はデータ消失や故障の原因となりますので、ご注意ください。 |

# 使用上のご注意

本表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、もしくは機能停止を招く内容を示していますので、必ずお守りください。

## 共通

| |
|---|
| 本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。 |
| 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。<br>直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。<br>製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。 |

| エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。<br>温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。 |
|---|
| 落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。 |
| 汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。<br>アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、科学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質することおそれがありますので、使用しないでください。また、洗濯機で洗わないでください。 |
| 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。<br>衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。 |
| 無理な力がかかるような場所に置かないでください。 |
| カバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。 |
| 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。 |

# 本体

| 使用中に本製品が温かくなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。 |
|---|
| お客さまご自身で本製品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。 |
| ズボンやスカートの後ろポケットなどに本製品を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカバンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。 |
| 本体を直射日光の当たる所に放置しないでください。変色を起こす場合があります。 |
| 画面は、ときどき乾いた柔らかい布で拭いて、汚れないようにしてください。 |
| 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので触れたりしないでください。画面などを傷めることがあります。 |
| 本体の上に書類などをのせないでください。<br>誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。 |
| 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れないでください。<br>入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶつけたり落とすなど）によっては、破損の原因となります。 |
| 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。 |

# 電池パック

| 電池パックは消耗品です。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。 |
|---|
| 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。 |

| 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。 |
| --- |
| 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。長時間使用しないときは、使い切った状態で本製品またはAC アダプタから外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。 |

# AC アダプタ

| 充電中、AC アダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。 |
| --- |
| 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子、端子ガイドを変形させないでください。 |

# EM chip(USIM カード)

| IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。 |
| --- |
| お客様ご自身でEM chip に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。 |
| EM chip を本製品に取り付けるときや取り外しのときに注意してください。必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chip の破損の原因となります。 |
| EM chip は当社指定のものを使用してください。指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。 |
| 他社のIC カードを本製品に挿入しないでください。故障した場合、お客様の責任となり、当社では一切の責任を負いません。 |
| IC 部は傷つけたり、ショートさせたりしないでください。故障の原因となります。 |
| 使用中、EM chip が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。 |

# USB ポート／カードスロット

| USB ポートやminiSD カードスロットなどにゴミやホコリ・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。それらが入ると、故障や記録内容の消失の原因となります。 |
| --- |

# 液晶表示

| 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはカラー液晶ディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。 |
| --- |

画面や本体に強い力を加えたとき、画面の一部が一瞬黒ずむことがありますが、故障ではありません。

# ハンドストラップ

ストラップ取り付け穴には、携帯電話用などに販売されている市販のハンドストラップを取り付けることができます。ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ハンドストラップを取り付けた状態でハンドストラップを持って振り回したり、ハンドストラップを強く引っぱるなどストラップ取り付け穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

# 公衆の場で使用するとき

テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

# ご利用いただくにあたって

サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますのであらかじめご了承ください。

本製品はデジタル方式の特徴として電波状態が悪いところであっても高品質な通信を保つことができます。
しかし、電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなります。あらかじめご了承ください。

本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。

本製品は、イー･モバイルの提供するサービスエリアおよびイー･モバイル国際ローミングサービスのエリアにおいてのみご使用になれます。

本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。

公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

EM chip を取り付けていない状態では使用できません。

本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使いかたを誤ったときや静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは登録している情報が消失する恐れがありますが、当社は一切の責任を負いません。

本製品に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。

# 著作権に関するお願い

著作権法により、複製、改造、利用等に関して著作権が保護されている著作物（例、音楽データ）は個人だけの利用が許されています。
著作権者の許諾がない場合は、著作物の複製、改造及びその著作物を利用する場合、刑事処罰や損害賠償の請求を受けることがあります。
著作権法に違反するような著作物の利用はお控え下さい。

# リサイクルについて

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行なっています。
回収した電話機端末・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。プライバシー保護のため、電話機端末に記憶されているお客さまの情報（電話帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

# 免責事項

火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

## 商標について

本取扱説明書に記載されている、全ての商品と会社名は、各権利者の商標です。

Windows® 、Microsoft®は、米国Microsoft Corporation. の商標または登録商標です。
Macは米国アップルの商標または登録商標です。
その他、商品名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。

## 輸出管理規制について

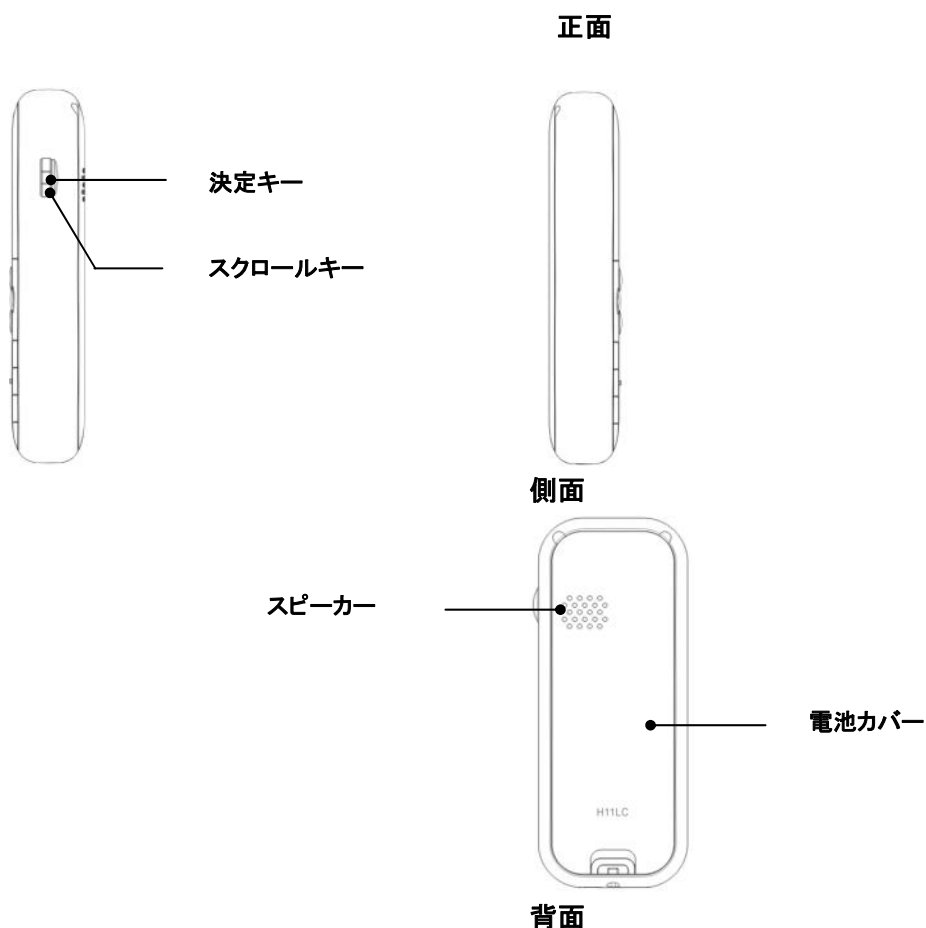
本機及びソフトウェア等は輸出管理規制の制約を受け、海外の他の国へ持ち出す際は法律の制約を受け、許可証が必要となる事があります。
旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に許可証は必要ありませんが、輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

# 1. お使いになる前に

## 梱包品を確認してください

お買い上げいただいた商品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。
万一、不足していた場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。

| お願い | 保証書を含め付属品は大切に保管してください。 |
|---|---|

## 各部の名称と機能

## EM chip（USIM カード）について

本製品をご利用になるお客さまにイー･モバイルから貸与されている IC カードのことを EM chip（エムチップ）といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためには EM chip を本製品本体に取り付けてください。EM chip を取り付けていない本製品は機能の一部分が使えません。
EM chip に関してのサービスと利用方法については、EM chip 提供者もしくはネットワークサービス事業者にお問い合わせ下さい。

- EM chip の詳しい取扱いにつきましては、EM chip の台紙に記載されている注意事項、および取扱説明をご覧ください。
- EM chip には電話帳を登録できます。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに EM chip を挿入して故障したときは､お客様ご自身の責任となり、当社では責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC 部分は、いつもきれいな状態でご使用ください。
- IC 部分を破損したり、ショートさせたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- EM chip にラベルやシールなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

## EM chip についてのご注意

- EM chip は、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chip の所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時など EM chip の再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chip の仕様、性能は予告無しに変更となる場合があります。
- お客様自身で EM chip に登録された情報内容などは、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## EM chip の取り付けかた

電池をはずす前に、まず本体の電源をオフにして、充電器と本体が接続されていない事を確認してください。

1.電池カバーを取り外します。

2.電池パックを取り外します。

3.EM chip カバーを矢印の方向にスライドさせます。

4.EM chip カバーを開きます。

5.金属部分を下にして EM chip をトレイにのせます。

6.EM chip カバーを矢印の方向にスライドさせロックします。

## EM chip の取り外しかた

取り付けかたの手順 1～4 に従って EM chip カバーを開き EM chip を取り外します。

## EM chip のPIN

**PIN**

PIN コードは、EM chip が不正に使用されることを防ぐための 4~8 桁の暗証番号です。ご購入時は「9999」（半角数字）に設定されています。

**PIN2**

PIN2 コードは、EM chip が不正に使用されることを防ぐための 4~8 桁の暗証番号です。PIN2 コードは、一部の機能で使用します。ご購入時は「9999」（半角数字）に設定されています。

**PIN ロック解除コード(PUK/PUK2)**

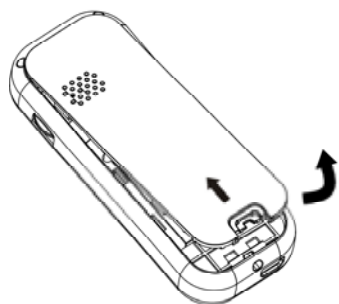
PIN ロック解除コード(PUK/PUK2) とは、PIN/PIN2 ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。間違った PIN/PIN2 を 3 回続けて入力すると、PIN/PIN2 ロック状態になります。PIN ロック解除コードは、お問い合わせ先までご連絡ください。

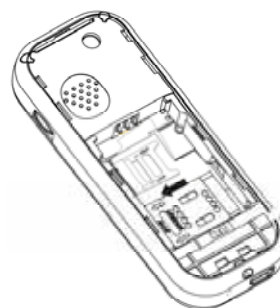
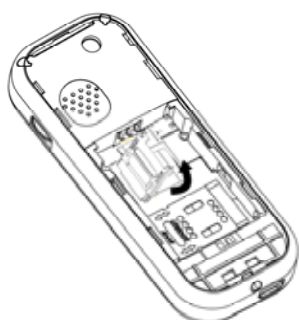
間違った PIN ロック解除コードを 10 回続けて入力すると、EM chip がロックされます。EM chip がロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先までご連絡ください。

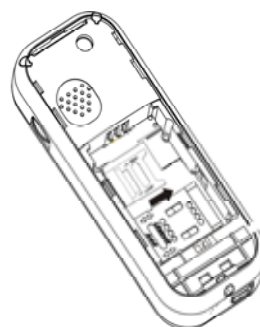
# microSD カード

本製品では、メモリ容量が最大 8GB（2008 年 9 月現在）の microSD カードに対応していますが、市販されているすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。
本製品は microSD カードをサポートしています。本体のマイデータ機能で microSD カード中のファイル情報を検索できます。
**Windows Vista で microSD カードをご利用いただく場合、Windows Vista SP1 を適用いただく必要があります。**

## microSD カードの取り付けかた

microSD を挿入する前に、まず本体の電源をオフにして、電池を抜いて、充電器と本体が接続されていない事を確認してください。

1.電池カバーを取り外します。

2.電池パックを取り外します。

3.microSD カードカバーを矢印の方向にスライドさせます。

4.microSD カードカバーを開きます。

5.金属部分を下にして microSD カードをトレイにのせます。

6.microSD カードカバーを矢印の方向にスライドさせロックします。

## microSD カードの取り外しかた

取り付けかたの手順 1～4 に従って microSD カードカバーを開き microSD カードを取り外します。

# 電池を充電する

電池残量が不足すると、本体は警告音を鳴らし、電池不足のお知らせ画面を表示すると共に空の電池のピクトが点滅します。この状態では本体の一部の機能が利用できなくなる可能性があります。
電池残量が一定の値より少ない場合、本体は自動的に電源オフとなります。本体の電池を充電してください。
電池パックの取り付け/取り外しは必ず本製品の電源を切ってから行ってください。

## 電池を充電する

1. AC アダプタの Mini USB コネクタを本体の USB ポートに接続し、AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. 電源 ON 状態で充電する場合、画面の右上側で電池ピクトが点滅します。電池ピクトが点灯に変わると、充電が完了します。電源 OFF 状態で充電する場合、「充電中」と表示され、「充電が完了しました」が表示されると、充電が完了します。
3. 充電完了後、AC アダプタの電源プラグをコンセントから外して、AC アダプタの Mini USB コネクタを本体から抜いてください。

# 電源オン&オフ

本体を電源オンにする前に、まず充電したことを確認して、EM chip を挿入してください。EM chip を挿入する前に本体を電源オンすると、“USIM カードを入れてください”という画面が表示されます。
この状態では、緊急呼発信のみをサポートします。緊急電話番号を入力して通話キーを押すと発信が行えます。
この本体は充電状態で起動する機能をサポートします。電源オン時に電池残量が少ない場合は、充電を促すメッセージを表示します。
本体の電池残量が不足すると自動的に電源オフとなり、一定時間充電すると電源オンのメッセージが表示されます。

## 本体を起動する

1.　終話キーを約 2 秒間長押ししてください。
2.　ディスプレイにパスワードの入力を求める画面が表示されたら、PIN コードを入力して、決定キーを押してください。
3.　初めて本体を起動した時、ディスプレイには工場出荷時の待受画面が表示されます。
4.　本体の設定を変更したい場合は、設定をご参照下さい。

## 電源オフ

1.　終話キーを約 4 秒間長押ししてください。
2.　ディスプレイに電源オフの動画を表示したのち、電源オフ状態になります。

# ディスプレイ

状態表示

待受表示

ソフトキー機能表示

- 状態表示：電波強度、電池状態、メッセージ状態、着信状態、プロファイル状態、機能の有効状態、および外部機器の挿入状態などを表示します。
- 待受表示：事業者名、日付、曜日、時刻、AM/PM 表示（12 時間制）。
- ソフトキー機能表示：初期設定　左ソフトキー→メインメニュー、決定キー→メインメニュー、右ソフトキー→通話履歴

## 状態アイコン

| 状態 | | 表示 |
|---|---|---|
| 電波強度 | WCDMA | 圏外 |
| | GSM | 圏外 |
| | その他 | 圏外 |
| 電池状態 | | |
| 通話 | 不在着信 | |
| | 通話中 | |
| メッセージ | メッセージ発信 | |
| | 新しいメッセージ | |
| | メッセージがいっぱいです | |
| | 新しいボイスメール | |
| ローミング | | |
| 着信転送機能有効(BM chipがサポートする場合に表示されます) | | |
| USB挿入中 | | |
| プロファイル | マナーモード中 | |
| | サイレントモード中 | |
| | ドライブモード中 | |
| | アウトドアモードロ | |
| | 新規プロファイル有効 | |
| ロック機能を使用中 | | |
| MP3再生中 | | |
| イヤホン挿入中 | 66ページ | |

# キーの説明

| | |
|---|---|
| 決定キー | メインメニューに入ります。選択中の項目を確定します。 |
| スクロールキー | フォーカスを移動させ、メニューと項目を選択します。音量を調節します。 |
| ソフトキー | 画面の操作ガイド部の機能を有効にします。 |
| 再生/ポーズキー | 曲を再生、再生中の曲を一時停止します。 |
| 曲戻し/巻戻しキー | 曲戻し、巻戻しを行います。 |
| 曲送り/早送りキー | 曲送り、早送りを行います。 |

| 停止キー | 再生中の曲を停止します。 |
| --- | --- |
| 通話キー | 電話をかけます。着信を受けます。 |
| 電源/終話キー | 通話を終了します。着信を拒否します。電源オン／オフを行います。待受画面に戻ります。 |
| 数字キー 1 | 長押しで留守番サービスに接続します。 |
| 数字キー 2-9、0 | 長押しでショートカットに登録している電話番号に発信します。 |
| 数字キー 1-9 | アルファベットと数字を入力します。 |
| 数字キー 0 | 0 とスペースを入力します。 |
| *キー | */ p /+をダイヤルします。区点を入力します。左ソフトキーとの組合せにより、キーロック/キーロック解除を行います。 |
| #キー | 長押しでマナーモードを設定します。入力モードを切替えます。 |

# メニュー内容

- 設定
  - プロファイル
  - 画面設定
  - 電話設定
  - 通話設定
  - ネットワーク設定
  - セキュリティ設定
  - 設定セット
- ミュージック
- メッセージ
  - 受信箱
  - 送信箱
  - 下書き
  - 新規
  - 設定
  - メモリ使用状況
- 電話帳
- 通話履歴
  - 着信履歴
  - 発信履歴
  - 全履歴
- マイファイル

## キー操作

### ソフトキーの使用

ソフトキーの機能はご使用時の操作状況によって変わります。ご使用時の機能はディスプレイの一番下に表示されます。
左ソフトキーを押すと、反転表示のオプションを選択できます。
右ソフトキーを押すと、一つ上のメニューに戻れます。

### オプションの選択

1. 該当ソフトキーを押します。
2. スクロールキーを押して、一つ上または一つ下の選択項目に移ります。
3. 「オプション」を選択して反転表示したオプション項目に入ります。または、決定キーを押して表示機能を選択します。
4. 終了する場合は、「戻る」を押して一つ上のメニューに戻ります。または、電源/終話キーを押して待受画面に戻ります。

# 2. 基本機能

## 電話をかける

1. 待受画面にて市外局番と電話番号を入力して、通話キーまたは決定キーを押して発信できます。
2. 電話番号を間違えた場合、右ソフトキー（クリア）を押してカーソルの左側の番号をクリアできます。
3. 通話を切断する、または発信をキャンセルする時は、電源/終話キーを押してください。

## 着信を受ける

着信を受けた時、着信音が鳴動するかバイブレータが振動し（プロファイルの設定により異なります。）、ディスプレイに着信画面が表示されます。

1. 左ソフトキー（応答）か通話キーを押して着信に出ます。
2. 通話を切断したい時、または着信を拒否したい時は、電源/終話キーを押します。
3. イヤホンマイクを装着している時、イヤホンマイクのキーで応答できます。

## 通話履歴から発信

1. 待受画面で、通話キーを押すと通話履歴を表示します。「待受画面→通話履歴→着信履歴/発信履歴/全履歴」という手順でもご覧いただけます。
2. スクロールキーで電話番号（名前）を選択します。

3.　通話キーを押して発信します。

# 有効な機能

## プロファイル

本製品はいろいろな環境でご利用いただけるように、着信音及び各種音設定をカスタマイズできます。

1.　待受画面→設定→プロファイルの順に操作してください。
2.　スクロールキーでプロファイルを選択して、オプション→編集を選択し、プロファイル設定画面を表示してください。
3.　スクロールキーで設定項目を選択し、決定キーで詳細設定してください。
4.　設定を完了し、設定値を保存するには、設定画面で左ソフトキー（保存）を押してください。
5.　プロファイル一覧画面で、プロファイルを有効にするには、オプション→選択の手順で行ってください。

## 本体の言語設定

1.　待受画面→設定→電話設定→Language の順に操作してください。
2.　スクロールキーで言語を選択して、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定します。

## 本体の日付と時刻の設定

1.　待受画面→設定→電話設定→日時の順に操作してください。
2.　スクロールキーで設定する項目を選択し、数字キーおよび決定キーで詳細設定してください。
3.　設定を完了し、設定値を保存するには、設定画面で左ソフトキー（保存）を押してください。

## ミュージックの選択

1.　待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2.　スクロールキーでプレイリストを選択して、左ソフトキー（オプション）を押して、「表示」を選択してください。
3.　スクロールキーで再生したい曲を選択して、決定キーで曲を確定してください。

## 着信メッセージの確認

1.　待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2.　SMS が日時順でソートされ、未読アイコンと既読アイコンで表示されます。表示したい SMS を検索するには、スクロールキーでスクロールしてください。

3.　決定キーで SMS の内容を表示してください。

## 連絡先の検索

1.　待受画面→電話帳の順に操作してください。
2.　左ソフトキー（オプション）を押して､「検索」を選択してください。
3.　スクロールキーでよみがなを選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーで確定してください。
4.　該当するよみがなの連絡先データが一覧で表示されます。

# 便利な機能

## ショートカットでマナーモードを設定

1.　待受画面で、#キーを長押しします。
2.　マナーモードが有効になると、待受画面でマナーモードアイコンが表示されます。

## ショートカットでミュージックを再生

1.　待受画面で、ミュージックキーを長押しします(⏯ ⏹ ⏭ ⏮)。
2.　ディスプレイにプレイリストを表示するので、リストまたは曲目を選択し再生を行います。

## ショートカットで連絡先を検索

1.　待受画面で、* キーを長押しします。
2.　スクロールキーでよみがなを選択し、左ソフトキー（OK）か決定キーで確定してください。
3.　該当するよみがなの連絡先データが一覧で表示されます。

## 自局電話番号の確認

本機能を利用して、お客様の電話番号を確認することができます。
1.　待受画面で、左ソフトキー（メニュー）または決定キーを押してメインメニューを表示します。
2.　メインメニューで、数字キー 0 を押して自局電話番号を確認します。

## 手動キーロック

待受画面で、左ソフトキー（メニュー）を押した直後、* キーを押します。

### 手動キーロック解除

待受画面がロックされている状態で、左ソフトキー（解除）を押した直後、*キー を押します。

# 3. 通話

本体を電源オンした後、イー・モバイルサービスエリア圏内にいる場合、本体が自動的にイー・モバイルサービス網に接続します。イー・モバイルサービスエリア圏外におり他事業者サービス網の使用が許可される場合、本体は他事業者サービス網に接続します。このことをローミングと呼びます。
事業者のアイコンがディスプレイに表示されると発着信を行うことができます。
ディスプレイの左上側にある信号ピクトがご使用時の電波強度を表します。信号が弱い時、通話品質に悪い影響を与えます。

## 電話をかける

### 通常発信

1. 待受画面にて市外局番と電話番号を入力して、通話キーまたは決定キーを押して発信できます。
2. 電話番号を間違えた場合、右ソフトキー（クリア）を押してカーソルの左側の番号をクリアできます。
3. 通話を切断する、または発信をキャンセルする時は、電源/終話キーを押してください。

### 内線番号への発信

1. 待受画面で代表番号を入力してから、*キーを２回押すと、「P」の番号を表示します。
2. 内線番号を入力して、通話キーまたは決定キーを押して発信します。

### 緊急電話番号への発信

1. キーパッドで緊急電話番号（「110」または「119」など）を入力します。
   緊急電話番号への発信は、EM chip を挿入していなくても可能です。
2. 通話キーまたは決定キーを押して発信します。

### 国際電話発信

1. 待受画面で *キーを３回押すと、「+」の番号を表示します。
2. 国番号、市外局番と電話番号を入力して、通話キーまたは決定キーを押して発信します。

## 通話履歴から発信

1. 待受画面で通話キーを押すと通話履歴（全履歴）を表示します。「待受画面→通話履歴→着信履歴/発信履歴/全履歴」という手順でもご覧いただけます。
2. スクロールキーで連絡先を選択します。
3. 通話キーを押して発信します。

## 電話帳から発信

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. スクロールキーで電話番号（名前）を選択します。
3. 通話キーを押して発信できます。

## 短縮ダイヤルより発信

1. 待受中、数字キーを長押しして、登録済みの短縮ダイヤルより発信します。

Info:
短縮ダイヤルより発信する場合、あらかじめ登録しておく必要があります。ご購入時には、留守番電話センターの番号（1416）が本体（数字[1]キー）に設定されています。

## 留守番電話を聞く

1. 留守番電話センターのデフォルト番号は本体に設定されています。
2. 待受中、数字[1]キーを長押しして留守番電話センターに発信できます。

# 着信を受ける

## 通常応答

着信を受けた時、着信音が鳴動するかバイブレータが振動し（プロファイルの設定により異なります。)、ディスプレイに着信画面が表示されます。

1. 左ソフトキー（応答）か通話キーを押して着信に出ます。
2. 通話を切断したい時、または着信を拒否したい時は、電源/終話キーを押します。
3. イヤホンマイクを装着している時、イヤホンマイクのキーで応答できます。

Info：
通話設定で応答方式をエニーキーに設定した場合、右ソフトキー、電源/終話キーとスクロールキー以外のどのキーを押しても応答できます。
イヤホンマイクを装着している時、イヤホンマイクのキーで応答できます。

着信拒否したい時は、右ソフトキー（拒否）または電源/終話キー押してください。

### 不在着信表示

1. 不在着信があった場合、待受画面にて不在着信の情報を表示します。
2. 左ソフトキー（表示）で着信履歴を確認でき、通話キーで不在着信相手へ発信できます。

## 通話関連の機能

### 受話音量調節

通話中にスクロールキーで受話音量を調節できます。音量を大きくするには、上スクロールキーを押して下さい。音量を小さくするには、下スクロールキーを押して下さい。

### 通話保留/再開

通話保留、または通話再開するには、通話中に右ソフトキー（保留/再開）を押してください。

Info：
別途お申し込みが必要なサービスです。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

### 通話中に別の相手に電話をかける

右ソフトキー（保留）で通話保留してから、通常のかけ方で別の相手に電話をかけてください。
または、別の相手の電話番号をダイヤルして、通話キーか決定キーを押してください。
通話相手の切替をおこなうには、右ソフトキー（切替）で切替えてください。
通話を切断するには、電源/終話キーを押してください。

Info：
別途お申し込みが必要なサービスです。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

### 割込通話

1. 通話中にかかってきた電話に出るには、通話キーを押してください。最初の方との通話は自動的に保留されます。
2. 通話相手の切替をおこなうには、右ソフトキー（切換）で切替えてください。
3. 通話を切断するには、終話キーを押してください。

Info：
別途お申し込みが必要なサービスです。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

### ハンズフリー

ハンズフリーを有効にすると、短距離で手を使わずに話したり聞くことができます。
1. 通話中にハンズフリーを有効にするには、決定キーでスピーカーをオンにしてください。
2. ハンズフリーを解除するには、決定キーでスピーカーをオフにしてください。

### 通話中の SMS 作成

1. 通話中に左ソフトキー（オプション）を押して、サブメニューから「新規メッセージ」を選択してください。
2. 新規 SMS 作成画面で本文、宛先を入力して、決定キーで SMS 送信してください。

### 通話中の操作

通話中に左ソフトキーを押すと、次の操作を行えます。
スピーカー：ハンズフリーをオン/オフします。
ミュート：設定すると、通話相手に声が聞こえなくなります。
通話終了：通話を切断します。
新規発信：通話中に、別の相手との通話を追加します。
新規メッセージ：SMS 新規作成画面へ移ります。
トーン信号送信：DTMF 音を送信できます。数字キーを押すとプッシュフォン音として DTMF 音を送出します。
音量：通話音量を調整します。

# 4. 文字入力

本製品は、英数字と記号を入力できます。日本語の入力はできません。

## 入力モードの切替

1. 文字入力画面を表示させます。（例：待受画面→メッセージ→新規）
2. 左ソフトキー（オプション）を押してサブメニューを表示し、「入力モード」を選択します。
3. スクロールキーで入力モードを選択し、左ソフトキー（OK）か決定キーで確定します。
4. #キーを押すことにより切り替えることも可能です。

## 入力方法

1. 入力モードを Abc、ABC、abc に設定した場合、入力したい文字が出るまで、数字[2]キー～[9]キーを

繰り返し押してください。同一位置でカーソルを 0.5 秒間移動させないと文字入力を確定します。例えば、「Phone」を入力したい場合、数字[7]キーを 1 回、数字[4]キーを 2 回、数字[6]キーを 3 回、数字[6]キーを 2 回、数字[3]キーを 2 回、順に押してください。

2. ZiAbc、ZiABC、Ziabc に設定した場合、該当文字のキーを 1 回押すだけで自動的に内蔵辞書からよく使われる単語が表示されます。例えば、「Phone」を入力したい場合、数字キー[7]、[4]、[6]、[6]、[3]を順に押してください。入力したい語が表示された場合、決定キーで確定してください。入力したい語が表示されない場合、スクロールキーで他の候補を表示して、入力したい語が表示されたら、決定キーで確定してください。
3. 入力を間違った場合、カーソル前の 1 文字を削除するには、右ソフトキーを押してください。文字を一括で削除するには、右ソフトキーを長押ししてください。
4. 空白を入力するには、数字[0]キーを押してください。

## 記号入力

1. 文字入力画面を表示させます。（例：待受画面→メッセージ→新規）
2. 入力したい記号が出るまで、数字[1]キーを繰り返し押してください。
3. 記号一覧表を表示するには、[*]キーを押して、スクロールキーで入力したい記号を選択し、左ソフトキー（OK）か決定キーで確定してください。

## キーアサイン

| キー | 順次表示する文字 | |
|---|---|---|
| | 大文字 | 小文字 |
| 1 | ． ，－ ＿ ＋ ‘ ＠ ： ！ ？ ／ １ | |
| 2 | A B C 2 | a b c 2 |
| 3 | D E F 3 | d e f 3 |
| 4 | G H I 4 | g h i 4 |
| 5 | J K L 5 | j k l 5 |
| 6 | M N O 6 | m n o 6 |
| 7 | P Q R S 7 | p q r s 7 |
| 8 | T U V 8 | t u v 8 |
| 9 | W X Y Z 9 | w x y z 9 |
| 0 | 空白 0 | |

# 5. 設定

## プロファイル

本製品はいろいろな環境でご利用いただけるように、着信音及び各種音設定をカスタマイズできます。

1. 待受画面→設定→プロファイルの順に操作してください。
2. スクロールキーでプロファイルを選択して、オプション→編集を選択し、プロファイル設定画面を表示してください。
3. スクロールキーで設定項目を選択し、決定キーで詳細設定してください。

4. 設定を完了し、設定値を保存するには、設定画面で左ソフトキー（保存）を押してください。
5. プロファイル一覧画面で、プロファイルを有効にするには、オプション→選択の手順で行ってください。

### 標準/マナーモード/サイレント/ドライブ/アウトドア/新規プロファイル設定：

- 音声着信音：着信音を設定します。
- 音量：着信音の音量を調節します。
- SMS 着信音：SMS 着信音を設定します。
- バイブ：バイブレーターの ON/OFF を設定します。
- キー操作音：キー操作音の ON/OFF を設定します。
- 警告音：警告音の ON/OFF を設定します。

### サイレントモード設定：

- 音声着信音：着信音を設定します。
- SMS 着信音：SMS 着信音を設定します。

## 画面設定

### 待受画面設定

1. 待受画面→設定→画面設定→待受画面の順に操作してください。
2. 壁紙を選択し、スクロールキーで設定する画像を選択し、決定キーを押して確定してください。
3. 設定を完了し、設定値を保存するには、設定画面で左ソフトキー（保存）を押してください。

### 待受画面設定項目：

- ﾃｰﾏ：待受画像やメインメニューを設定します。
- 時計表示：待受画面で時計表示するかどうかを設定します。
- 日付表示：待受画面で日付表示するかどうかを設定します。

### バックライト点灯時間設定

無操作状態でのディスプレイの点灯時間を設定できます。

1. 待受画面→設定→画面設定→バックライト点灯時間の順に操作してください。
2. スクロールキーで点灯時間を選択して、左ソフトキー（OK）か決定キーで確定してください。

### 明るさ調整

ディスプレイの明るさを調整できます。

1. 待受画面→設定→画面設定→明るさの順に操作してください。
2. スクロールキーで明るさを選択して、左ソフトキー（OK）か決定キーで確定してください。

## 電話設定

### 言語設定

表示言語を設定することができます。

1. 待受画面→設定→電話設定→Language の順に操作してください。
2. スクロールキーで言語を選択して、左ソフトキー（OK）か決定キーで確定してください。

### 日時設定

1. 待受画面→設定→電話設定→日時の順に操作してください。
2. スクロールキーで設定する項目を選択し、数字キーおよび決定キーで詳細設定してください。
3. 設定を完了し、設定値を保存するには、設定画面で左ソフトキー（保存）を押してください。

### ウェイクアップ音/シャットダウン音設定

1. 待受画面→設定→電話設定→ウェイクアップ音/シャットダウン音の順に操作してください。
2. スクロールキーでオンまたはオフをを選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## 通話設定

### 発信者番号通知設定

電話を掛けた相手側の本体に自局の電話番号を表示するかどうかを設定します。電話番号の表示はネットワークのサポートが必要です。

1. 待受画面→設定→通話設定→発信者番号通知の順で操作してください。
2. スクロールキーで設定したい項目を選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## 割込通話設定

通話中に、別の電話がかかってきた場合に、応答するかどうかを設定します。

1. 待受画面→設定→通話設定→割込通話の順に操作してください。
2. スクロールキーで「設定する」を選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

Info：
別途お申し込みが必要なサービスです。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

## 応答モード設定

着信時、エニーキー/通話キーのどちらで応答するかを設定します。

1. 待受画面→設定→通話設定→応答モードの順に操作してください。
2. スクロールキーでオンまたはオフを選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## 自動リダイヤル設定

発信が失敗した場合、自動的にリダイヤルするかどうかを設定します。10 回まで自動リダイヤルできます。

1. 待受画面→設定→通話設定→自動リダイヤルの順に操作してください。
2. スクロールキーでオンまたはオフを選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## 通話時間通知音設定

通話中、1 分ごとに通知音でお知らせする機能です。

1. 待受画面→設定→通話設定→通話時間通知音の順に操作してください。
2. スクロールキーでオンまたはオフを選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## 応答通知音設定

応答通知音を設定できます。本機能は、発信した時に相手が応答したことを、音で通知する機能です。

1. 待受画面→設定→通話設定→応答通知音の順に操作してください。
2. スクロールキーでオンまたはオフを選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## 着信転送設定

音声電話を指定された転送先またはボイスメールに転送するサービスです。

1. 待受画面→設定→通話設定→着信転送の順に操作してください。
2. スクロールキーで転送条件を選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押してサブメニューを表示し、設定したい項目を選択します。
4. 「転送先番号」を選択した場合は、直接入力、電話帳検索より転送先を選択し、左ソフトキー（OK）を押して確定してください。

Info：
別途お申し込みが必要なサービスです。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

## 発着信制限設定

発着信ができないように設定できます。全ての発信、国際電話発信、本国宛を除く国際通話発信、全ての着信、海外での着信（国際ローミング時の着信）、全ての発着信を制限できます。この機能はネットワークのサポートが必要です。

1. 待受画面→設定→通話設定→発着信制限の順に操作してください。
2. スクロールキーで発着信制限の種類を選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押してサブメニューを表示し、設定したい項目を選択します。

## 通話時間表示

待受画面→設定→通話設定→通話時間の順に操作してください。

## 通話時間リセット

本体で表示する通話時間は実際の通話時間と異なることがあります。

1. 待受画面→設定→通話設定→通話時間の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押して通話時間をリセットしてください。

## 通話時間の情報表示

前回通話時間：前回の通話時間を表示します。
全ての音声発信：全ての音声発信の通話時間の合計を表示します。
全ての音声着信：全ての音声着信の通話時間の合計を表示します。

## 通話料金表示

待受画面→設定→通話設定→通話料金の順に操作してください。

Info：
イー･モバイルのネットワークでは加算されませんのでご注意ください。

## 通話料金リセット

1. 待受画面→設定→通話設定→通話料金の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押して通話料金をリセットしてください。

## 料金制限設定

1. 待受画面→設定→通話設定→通話料金の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）でサブメニューを起動し、「限度額修正」を選択します。
3. PIN2 code を入力し、左ソフトキー（OK）を押してください。
4. 料金限度額を入力した後、左ソフトキー（OK）を押して保存してください。

## 通話料金設定

1. 待受画面→設定→通話設定→通話料金の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）でサブメニューを起動し、「通話料金設定」を選択します。
3. PIN2 code を入力し、左ソフトキー（OK）を押してください。
4. 通貨と通話料金を入力し、左ソフトキー（OK）を押して保存してください。

## 通話料金の情報表示

前回通話料金：前回の通話料金を表示します。
累積通話料金：全ての通話料金の合計を表示します。
通話料金上限：現在設定されている限度額です。

# ネットワーク設定

## ネットワークモード設定

1. 待受画面→設定→ネットワーク設定→ネットワークモードの順に操作してください。
2. スクロールキーでネットワークモードを選択してください。

3.　スクロールキーでネットワークモードを選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

### 検索モード設定

1.　待受画面→設定→ネットワーク設定→検索モードの順に操作してください。
2.　スクロールキーで検索モードを選択します。
3.　左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

### 周波数選択設定

1.　待受画面→設定→ネットワーク設定→周波数選択の順に操作してください。
2.　スクロールキーで周波数選択を選択します。
3.　左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## セキュリティ設定

### 自動キーロック設定

自動キーロックをオンまたはオフに設定できます。自動キーロックをオンにすると、待受画面で 1 分間無操作の場合、自動的にキー操作ができなくなり、誤った操作を防ぎます。

1.　待受画面→設定→セキュリティ設定→自動キーロックの順に操作してください。
2.　スクロールキーでオンまたはオフを選択してください。
3.　左ソフトキー（OK）か決定キーで確定してください。

### 本体ロック設定

本体ロックをオンまたはオフに設定できます。本体ロックを有効にすると、電源をオンにした時に、パスワードの入力が必要となります。

1.　待受画面→設定→セキュリティ設定→本体ロックの順に操作してください。
2.　本体ロックのオンまたはオフを選択してください。
3.　パスワードを入力してください。初期パスワードは 0000 に設定されています。
4.　左ソフトキー（OK）か決定キーで確定してください。

### PIN ロック設定

PIN ロックのオン/オフを設定する機能です。PIN ロックをオンに設定すると、電源をオンにした時に PIN コードの入力が必要となります。

1.　待受画面→設定→セキュリティ設定→PIN ロックの順に操作してください。

2.　PIN ロック設定を選択します。
3.　PIN コードを入力してください。
4.　左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

注：
PIN コードは 3 回まで入力できますが、PIN コード入力を 3 回連続して間違えると、PUK コードを入力して PIN ロック状態を解除しなければなりません。PUK コード入力を 10 回連続して間違えると、EM chip が完全にロックされますので、お問い合わせ先までご連絡ください。

### パスワード変更

1.　待受画面→設定→セキュリティ設定→パスワード変更の順に操作してください。
2.　古いパスワード、新しいパスワードを順次入力し、パスワード確認に新しいパスワードを再度入力します。
3.　左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

### PIN コード変更

1.　待受画面→設定→セキュリティ設定→PIN コード変更の順に操作してください。
2.　現在の PIN、新しい PIN、PIN 確認を順次入力します。
3.　左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

### PIN2 コード変更

1.　待受画面→設定→セキュリティ設定→PIN2 コード変更の順に操作してください。
2.　現在の PIN2、新しい PIN2、 PIN2 確認を順次入力します。
3.　左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してください。

## 設定リセット

### 復元

復元は工場出荷時の設定に戻します。ユーザーが作成した情報（例えば、電話帳、メール、プレイリストなど）は対象外となります。

1.　待受画面→設定→設定リセット→復元の順に操作してください。
2.　パスワードを入力してください。初期パスワードは 0000 に設定されています。
3.　左ソフトキー（OK）で確定してください。
4.　設定リセットした後、待受画面に戻ります。

### 全て復元

全て復元は工場出荷時の設定に戻します。ユーザーが作成した情報（例えば、電話帳、メール、プレイリストなど）も全て削除されます。

1. 待受画面→設定→設定リセット→全て復元の順に操作してください。
2. パスワードを入力してください。初期パスワードは 0000 に設定されています。
3. 左ソフトキー（OK）で確定してください。
4. 設定リセットした後、待受画面に戻ります。

# 6. ミュージックプレイヤー

**本体に MP3 形式のファイルが保存されていないと再送できませんのでご注意ください。**

## プレイリスト

### プレイリストを作成する

1. 待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、サブメニューを表示して、「新規」を選択してください。
3. プレイリスト名を入力して、決定キーで保存してください。

### プレイリストを表示する

1. 待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2. スクロールキーでプレイリストを選択し、左ソフトキー（オプション）を押し、「表示」を選択してください。

### プレイリストのサブメニュー：

- 追加：フォルダ/ファイルをプレイリストに追加します。
- 削除：プレイリストからファイルを 1 件/複数削除します。

### プレイリストを編集する

1. 待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2. スクロールキーでプレイリストを選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、サブメニューを表示して、「表示」を選択してください。
4. 左ソフトキーで「追加」を選択して、曲の追加方法を選択してください。曲の追加方法は「フォルダ」または「ファイル」です。
5. マイデータから追加したいフォルダまたはデータを選択して、決定キーで追加を確定してください。

6. プレイリスト内のデータを削除するには、左ソフトキーで「削除」と削除種別を選択してください。削除確認画面で、左ソフトキー（はい）または決定キーで削除を確定してください。

### プレイリストを削除する

1. 待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2. スクロールキーでプレイリストを選択して、左ソフトキー（オプション）を押し、サブメニューを表示して、「削除」を選択してください。
3. 削除確認画面で、左ソフトキー（はい）または決定キーで削除を確定してください。

### プレイリストのサブメニュー

表示：プレイリストを起動します。
新規：プレイリストを新規作成します。
リネーム：プレイリスト名を編集します。
削除：プレイリストを削除します。

## ミュージック再生

### プレイリストを再生する

1. 待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2. 「プレイリスト」を選択してください。
3. 決定キーでプレイリスト内の曲を再生してください。

### 曲を選択再生する

1. 待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2. スクロールキーでプレイリストを選択して、左ソフトキー（オプション）を押し、「表示」を選択してください。
3. スクロールキーで再生したい曲を選択して、決定キーで曲を確定してください。

### 再生音量を調節する

再生中、スクロールキーで音量を調節できます。音量を大きくするには、上スクロールキーを押して下さい。音量を小さくするには、下スクロールキーを押して下さい。

## バックグラウンド再生

1. 待受画面→ミュージックの順に操作してください。
2. プレイリストより曲を再生してください。
3. 右ソフトキー（戻る）で一つ前の画面に戻ると、バックグラウンド再生を行います。
4. バックグラウンド再生中、プレイヤーキーでミュージックプレイヤーを操作できます。

# ミュージックプレイヤー操作

## プレイヤーキー操作

音楽再生中、下記のキー操作が行えます。

▷‖：曲を再生、再生中の曲を一時停止します。

□：再生中の曲を停止します。

▷▷|：曲送り、早送りを行います。

|◁◁：曲戻し、巻戻しを行います。

## プレイヤーのサブメニュー

プレイリスト：プレイリストを表示します。

再生モード：繰返し再生モードとランダム再生モードが設定できます。

イコライザー：イコライザーを設定します。

音量：プレイヤーの再生音量を設定します。

# 再生モード設定

1. プレイリスト内の曲を再生中、左ソフトキー（オプション）を押し、「再生モード」を選択します。
2. 繰返し設定を、「全て」または「1 曲リピート」を選択し、決定キーを押すと、全ての曲を繰り返し再生、または 1 曲を繰り返し再生することができます。
3. ランダム再生モードを設定するには、ランダム再生を選択し、決定キーを押してください。
4. 設定を完了した後、左ソフトキー（保存）で再生モードの設定を保存してください。

# イコライザー設定

1. プレイリスト内の曲を再生中、左ソフトキー（オプション）を押し、「イコライザー」を選択します。
2. スクロールキーで設定したい内容を選択してください。（通常、ポップス、ロック、ソフトの 4 種類から選択できます。）
3. 左ソフトキー（OK）または決定キーで確定してください。

## 音量設定

1. プレイリスト内の曲を再生中、左ソフトキー（オプション）を押し、「音量」を選択します。
2. スクロールキーで音量を調節してください。
3. 決定キーで確定してください。2 秒間操作しないと、一つ前の画面に戻り、音量の詳細設定が保存されます。

# 7. メッセージ

メッセージメニューより SMS の送信、受信したメッセージの確認などが行えます。

メールメニューには以下内容が用意されています。
受信箱：受信した SMS を保存します。
送信箱：送信中、送信成功、失敗の SMS を保存します。
下書き：作成した後、送信せずに SMS を保存します。
新規：SMS を新規作成します。
設定：各種設定を行います。
メモリ使用状況：受信箱と送信箱に保存されているメッセージの合計を表示します。

## 受信箱

### 受信 SMS を表示する

1. 待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2. SMS は日時順にソートされて一覧表示され、未読アイコンと既読アイコンで表示されます。表示したい SMS を検索するには、スクロールキーでスクロールしてください
3. 決定キーを押すと、SMS の内容を表示します。

### 送信者電話番号を保存

1. 待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「電話番号を保存」を選択してください。
3. 保存方法は新規作成と更新があります。電話帳への登録操作は、「８　電話帳」を参照してください。

### 受信 SMS に返信する

1. 待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「返信」を選択してください。
3. SMS 編集画面が表示されるので、メッセージを入力してください。メッセージの編集は「新規 SMS」

を参照してください。

## 受信 SMS を転送する

1. 待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「転送」を選択してください。
3. SMS 編集画面が表示され、受信 SMS の本文が送信 SMS の本文となります。メッセージの編集は「新規 SMS」を参照してください。

## 受信 SMS を削除する

1. 待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「削除」と削除種別を選択してください。
3. 削除確認画面で、左ソフトキー（はい）または決定キーで削除を確定してください。
4. 複数削除する場合、パスワード入力画面で正しいパスワードを入力し、左ソフトキー（はい）または決定キーで確定してください。初期パスワードは 0000 です。

## 受信 SMS の電話番号の取り出し

1. 待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2. スクロールキーで SMS を選択し、決定キーを押して内容を確認します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「取り出し」を選択してください。
4. 受信した SMS に設定された電話番号を表示します。この電話番号へ発信したり、電話番号を保存することができます。

## 受信 SMS を本体/EM chip に移動する

1. 待受画面→メッセージ→受信箱の順に操作してください。
2. スクロールキーで SMS を選択し、決定キーを押して内容を確認します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「本体に移動します」/「USIM カードに移動します」を選択してください。（選択した SMS が EM chip に保存されている場合は、「本体に移動します」が表示され、本体に保存されている場合は、「USIM カードに移動します」が表示されます。）
4. 左ソフトキー（OK）または決定キーを押すと SMS を指定された移動先へ移動します。

## 受信箱のサブメニュー

返信：SMS を送信者へ返信します。
転送：SMS を転送します。
削除：SMS を削除します。
全て削除：受信箱の SMS を全て削除します。

呼び出し：送信者へ電話します。
電話番号を保存：送信者の電話番号を電話帳に保存します。

## 受信 SMS のサブメニュー

返信：SMS で送信者へ返信します。
転送：SMS を転送します。
削除：SMS を削除します。
呼び出し：送信者へ電話します。
取り出し：SMS に設定された電話番号を参照します。
本体/USIM カードに移動する：EM chip と本体の間で SMS を移動します。

# 送信箱

## 送信 SMS を確認する

1. 待受画面→メッセージ→送信箱の順に操作してください。
2. SMS は日時順にソートされて一覧表示され、SMS 送信中、送信成功と失敗アイコンで表示されます。SMS を検索するには、スクロールキーでスクロールしてください。
3. 決定キーを押すと、SMS の内容を表示します。

## 送信箱（失敗）のサブメニュー

再送： SMS を再送信します。
削除：SMS を削除します。
全て削除：送信箱の SMS を全て削除します。

## 送信箱（成功）のサブメニュー

転送：SMS を転送します。
削除：SMS を削除します。
全て削除：送信箱の SMS を全て削除します。
呼び出し：送信者へ電話します。

## 送信失敗 SMS のオプション

再送：SMS を再送信します。
削除：SMS を削除します。
呼び出し：送信者へ電話します。

取り出し：SMS に設定された電話番号を参照します。

## 送信成功 SMS のオプション

転送：SMS を転送します。

削除：SMS を削除します。

呼び出し：送信者へ電話します。

取り出し：SMS に設定された電話番号を参照します。

## 送信 SMS を削除する

1. 待受画面→メッセージ→送信箱の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「削除」と削除種別を選択してください。
3. 削除確認画面で、左ソフトキー（はい）または決定キーで削除を確定してください。
4. 複数削除する場合、パスワード入力画面で正しいパスワードを入力し、左ソフトキー（はい）または決定キーで確定してください。初期パスワードは 0000 です。

# 新規 SMS

## 新規 SMS

1. 待受画面→メッセージ→新規の順に操作してください。
2. キーパッドでメッセージを入力してください。
3. 入力完了後、左ソフトキー（オプション）を押し、「送信」を選択すると宛先入力画面が表示されます。決定キーを押してメッセージを送信します。
   編集したメッセージを下書きへ保存したい場合は、左ソフトキー（オプション）を押し、「下書き保存」を選択してください。

注：

SMS の入力できる最大バイト数はネットワーク事業者によって違います。最大バイト数を超える場合、SMS は分割して送信されます。

## SMS 編集のサブメニュー

送信：SMS を送信します。

下書き保存：SMS を下書きへ保存します。

入力モード：入力モードを切り替えます。

記号挿入：記号一覧表を使用し、記号を入力します。

入力設定：設定をオンにすると、入力モードで切り替え可能となります。

## SMS 送信

1. 待受画面→メッセージ→新規の順に操作してください。
2. メッセージ入力後、左ソフトキー（オプション）を押し「送信」を選択するか、決定キーを押して宛先入力画面を表示します。
3. キーパッドで宛先を入力するか、左ソフトキー（オプション）を押し、最近の受信者または連絡先から宛先を選択してください。
4. 宛先編集完了後、左ソフトキー（オプション）を押して、「送信」を選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーを押してください。

## SMS 送信のサブメニュー

最近の受信者：受信した SMS の送信者の一覧へ移ります。
連絡先：電話帳へ移ります。
下書き保存：SMS を下書きへ保存します。

# 下書き

## 未送信 SMS 確認と編集

1. 待受画面→メッセージ→下書きの順に操作してください。
2. 未送信 SMS は日時順にソートされて一覧表示されます。編集したい未送信 SMS を検索するには、スクロールキーでスクロールしてください。
3. 決定キーを押して未送信 SMS を選択し、編集画面へ移ります。詳細は「新規 SMS」を参照してください。

## 下書きのオプション

編集：SMS を編集します。
削除：SMS を削除します。
全て削除：未送信 SMS を全て削除します。

# メッセージアイコン表示

EM chip に保存した未読 SMS
EM chip に保存した既読 SMS
本体に保存した未読 SMS
本体に保存した既読 SMS
未送信 SMS
送信失敗の SMS

送信成功の SMS

送信中の SMS

# 設定

## アカウント設定

1. 待受画面→メッセージ→設定→SMS 設定→アカウント設定の順に操作してください。
2. 自動的に EM chip のアカウント情報を認識し、ディスプレイに表示します。
3. 情報が表示されない場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。

## SMS アカウントの設定項目

サービスセンター：SMS を保存するサービスセンター番号です。

SMS 有効期間：SMS 送信時、サービスセンターで保存する期間です。

名前設定：名前を入力すると名称がアカウント設定から入力した名前に変わります。

## 配信レポート設定

1. 待受画面→メッセージ→設定→SMS 設定→送信設定の順に操作してください。
2. スクロールキーを押して配信レポート設定を選択し、決定キーを押して配信レポート設定をオンまたはオフに設定します。
3. 設定完了後、左ソフトキー（保存）または決定キーを押して設定を保存してください。

## 送信設定の設定項目

返信先：受信した SMS を返信する時の送信先のサービスセンターの指定を行います。

配信レポート：SMS 送信時に、配信レポートを送信するよう設定します。

ネットワーク選択：SMS 送信時のネットワーク設定を行います。

## SMS 保存先を設定

1. 待受画面→メッセージ→設定→SMS 設定→デフォルト格納先の順に操作してください。
2. スクロールキーで SMS の保存先を選択してください。
3. 左ソフトキー（OK）または決定キーを押して確定してくだい。

### 留守番電話を設定

1. 待受画面→メッセージ→設定→留守番電話の順に操作してください。
2. 留守番電話センターの番号が表示されます。(ご購入時には 1416 が設定されています。)
   決定キーを押すと、留守番電話センターに発信します。
3. 番号を変更することも可能ですが、誤った番号を入力すると、留守番電話センターに接続できなくなりますのでご注意ください。
4. 番号を変更した場合は、左ソフトキー(保存)を押して保存してください。

## メモリ使用状況の確認

1. 待受画面→メッセージ→メモリ使用状況の順に操作してください。
2. 受信箱と送信箱のメッセージの合計を表示します。

# 8. 電話帳

電話番号を EM chip (USIM カード)または本製品本体のメモリに保存することができます。

## 連絡先を検索

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー(オプション)を押し、「検索」を選択してください。
3. スクロールキーでよみがなを選択し、左ソフトキー(OK)または決定キーで確定してください。
4. 該当するよみがなの連絡先データが一覧で表示されます。

## 連絡先を新規作成

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー(オプション)を押し、「新規」を選択してください。
3. スクロールキーで入力する項目を選択し、決定キーを押して連絡先情報を入力してください。
4. 編集完了後、左ソフトキー(保存)を押して連絡先を保存してください。

## 連絡先を削除

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー(オプション)を押し、「削除」と削除種別を選択してください。
3. 削除確認画面で、左ソフトキー(はい)または決定キーで確定してください。
4. 複数削除する場合、パスワード入力画面で正しいパスワードを入力し、左ソフトキー(はい)または決定キーで確定してください。初期パスワードは 0000 です。

## 連絡先の送信

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「送信」を選択してくだい。
3. 連絡先の情報が SMS に取りこまれます。SMS 送信操作は「７．メッセージ」を参照してください。

## 連絡先へ SMS 送信

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「メッセージ送信」を選択してくだい。
3. 連絡先を宛先とした SMS 編集画面へ移ります。SMS 送信操作は「７．メッセージ」を参照してください。

## 連絡先をコピー

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「USIM カードにコピー」を選択します。
3. 「コピー」または「複数コピー」を選択します。「コピー」を選択した場合は左ソフトキー（OK）を押すとコピーされます。「複数コピー」を選択した場合は、一度に複数の連絡先をコピーすることができます。

## EM chip（USIM カード）内の連絡先

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「USIM 電話帳」を選択します。
3. EM chip 内の連絡先が一覧で表示されます。
4. 決定キーで連絡先の詳細情報を確認できます。

## オーナー情報の新規作成

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「設定」を選択します。
3. 「オーナー情報」を選択します。
4. 決定キーを押して、オーナー情報を入力します。
5. 編集完了後、左ソフトキー（保存）で保存してください。

## オーナー情報の送信

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「設定」を選択します。
3. 「オーナー情報」を選択します。
4. 既にオーナー情報を登録している場合、左ソフトキー（送信）を押すと送信画面に移り、自動的にオ

ーナー情報が SMS に取り込まれます。SMS 送信操作は「7. メッセージ」を参照してください。

## 短縮ダイヤル

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「設定」を選択します。
3. 短縮ダイヤルを選択します。
4. [1]キーは留守番電話センターに割り当てられています。スクロールキーでショートカットキー2～0 を選択し、決定キーを押して短縮ダイヤル番号の編集を行います。
5. 本体電話帳または USIM 電話帳より登録したい連絡先を選択し、左ソフトキー（OK）を押して登録します。

## メモリ容量

1. 待受画面→電話帳の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「メモリ使用状況」を選択します。
3. 本体および EM chip のメモリ使用状況が表示されます。

## 電話帳のオプション

検索：電話帳の検索を行います。
呼び出し：連絡先に音声発信します。
メッセージ送信：連絡先に SMS を送信します。
新規：連絡先情報を新規に作成します。
編集：連絡先情報を編集します。
削除：連絡先情報を削除します。
USIM カードにコピー：連絡先情報をコピーして EM chip に保存します。
送信：SMS で連絡先情報を送信します。
USIM 電話帳：EM chip に保存した連絡先を表示します。
設定：短縮ダイヤルとオーナー情報を設定します。
メモリ使用状況：本体と EM chip に保存した連絡先の件数を表示します。

## 連絡先項目

名前：連絡先の名前を入力します。
よみがな：連絡先のよみがなを入力します。
番号 1：連絡先の電話番号を入力します。
番号 2：連絡先の電話番号を入力します。

# 9. 通話履歴

着信履歴/発信履歴/全履歴を表示することができます。

## 通話履歴を検索する

1. 待受画面→通話履歴→着信履歴/発信履歴/全履歴の順に操作してください。
2. スクロールキーで通話履歴を表示します。

## 通話履歴の番号へ SMS を送信する

1. 待受画面→通話履歴→着信履歴/発信履歴/全履歴の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「メッセージ送信」を選択します。
3. 通話履歴の電話番号を宛先とした SMS 画面へ移ります。SMS 送信操作は「７．メッセージ」を参照してください。

## 通話履歴を登録する

1. 待受画面→通話履歴→着信履歴/発信履歴/全履歴の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「電話番号を保存」を選択します。
3. 保存方法は連絡先新規作成または連絡先更新があります。詳細は「８．電話帳」を参照してください。

## 通話履歴を短縮ダイヤル設定する

1. 待受画面→通話履歴→着信履歴/発信履歴/全履歴の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「短縮ダイヤル設定」を選択します。
3. 短縮ダイヤル設定画面へ移ります。スクロールキーでショートカット先を選択し、左ソフトキー（OK）または決定キーで設定してください。

## 通話履歴を消去する

1. 待受画面→通話履歴→着信履歴/発信履歴/全履歴の発着信の順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「削除」を選択します。「削除」または「複数削除」が選択可能です。「複数削除」を選択した場合は 1 度に複数の通話履歴を選択し、削除可能です。
3. 削除確認画面で、左ソフトキー（はい）または決定キーで削除します。
4. 左ソフトキーオプション）を押し、「全て削除」を選択し、全て削除可能です。

## 通話履歴のオプション

編集して発信：本体のダイヤル画面に電話番号を表示し編集し発信することができます。

メッセージ送信：電話番号を宛先とした SMS 編集画面へ移ります。

削除：通話履歴を削除します。

全て削除：通話履歴を全て削除します。

電話番号を保存：電話番号を電話帳に保存します。

短縮ダイヤル設定：短縮ダイヤルに登録します。

# 10.　マイファイル

本機能で、メモリカード（microSD）内に保存されたデータを確認できます。

注：

ファイルのフォーマットと属性によってはサポートできないことがあります。

## フォルダ操作

### 新規フォルダ

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「新規フォルダ」を選択します。
3. 編集画面へ移ります。フォルダ名を入力して、決定キーで保存してください。

### 移動

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. フォルダを選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「フォルダを移動します」を選択します。
4. マイファイルのメイン画面へ移り、移動先を選択します。
5. 左ソフトキー（オプション）を押し、「貼り付け」を選択します。

### コピー

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. フォルダを選択します
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「フォルダをコピー」を選択します。
4. マイファイルのメイン画面へ移り、コピー先を選択します。
5. 左ソフトキー（オプション）を押し、「貼り付け」を選択します。

### 削除

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. フォルダを選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「フォルダを削除」を選択します。
4. 削除確認画面で、左ソフトキー（はい）または決定キーで削除を確定してください。

## フォルダのオプション

新規フォルダ：新しいフォルダを作ります。
フォルダを削除：フォルダを削除します。
フォルダを移動：フォルダを移動します。
フォルダをコピー：フォルダをコピーします。
メモリ使用状況：メモリカードのメモリ使用状態を確認します。

# ファイル操作

## MP3 ミュージック

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. ミュージックデータを選択し、決定キーを押してミュージックを再生します。

## Vcard ファイル

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. Vcard ファイルを選択し、決定キーを押すと電話帳のデータが表示されます。

## 移動

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. ファイルを選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「移動」を選択します。
   「複数移動」を選択すると一度に複数のファイルを移動することができます。
4. マイファイルのメイン画面へ移り、移動先を選択します。
5. 左ソフトキー（オプション）を押し、「貼り付け」を選択します。

## コピー

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. ファイルを選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「コピー」を選択します。
   「複数コピー」を選択すると一度に複数のファイルをコピーすることができます。
4. マイファイルのメイン画面へ移り、コピー先を選択します。
5. 左ソフトキー（オプション）を押し、「貼り付け」を選択します。

## 削除

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. ファイルを選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「削除」を選択します。
   「複数削除」を選択すると一度に複数のファイルを削除することができます。この場合、パスワードの入力が必要です。
4. 削除確認画面で、左ソフトキー（はい）または決定キーで削除を確定してください。

## リネーム

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. ファイルを選択します。
3. 左ソフトキー（オプション）を押し、「リネーム」を選択します。
4. 編集入力画面へ移り、新しいファイル名を入力して、決定キーで保存してください。

## データの詳細情報を表示

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「詳細」を選択します。
3. データの名称、作成日、データサイズなど詳細情報が表示されます。

## ファイルのサブメニュー

移動:ファイルを移動します。
コピー:ファイルをコピーします。
削除:ファイルを削除します。
リネーム: ファイルのタイトル名を変更します。
新規フォルダ: 新しいフォルダを作成します。
詳細:ファイルの詳細情報を参照します。
メモリ使用状況:microSD メモリの使用状況を表示します。

## メモリ容量

1. 待受画面→マイファイルの順に操作してください。
2. 左ソフトキー（オプション）を押し、「メモリ使用状況」を選択します。
3. メモリ使用状況が表示されます。

# 11. データ通信

本製品を使ってデータ通信を行うには、初めてお使いになるときに限り、お使いのパソコンで本製品を使えるようにセットアップする必要があります。本章ではデータ通信ができるようになるまでを説明します。なお 2 回目以降はすぐにデータ通信ができるようになります。

| 対応 OS | メモリ | | ハードディスク |
|---|---|---|---|
| | 推奨 | 最低 | |
| Windows Vista 日本語版 | 512MB 以上 | 256MB 以上 | 50MB 以上の空き容量 |
| Windows XP 日本語版 SP2 以降 | 512MB 以上 | 256MB 以上 | |
| Windows 2000 日本語版 SP4 以降 | 256MB 以上 | 128MB 以上 | |
| Mac OS X 10.4～10.5 日本語版(Intel) | 512MB 以上 | 256MB 以上 | |

上記に該当する場合でも、パソコン本体および接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。
また、本製品を取り付けた状態で電源の投入や再起動を行うと正常に動作しない場合があります。パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

| 注意 | インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。 |
|---|---|

# Windows パソコンへのセットアップ

## ユーティリティのインストール

| お願い | 設定により「ユーザーアカウント制限」の画面が表示されることがあります。表示された場合は、「許可（A)」または「続行（C)」をクリックしてください。 |
|---|---|

1. **パソコンの電源を入れ、OS を起動します。**

   管理者（Administrator）権限のユーザでログインしてください。管理者権限でない場合ユーティリティのインストールが出来ないことがあります。

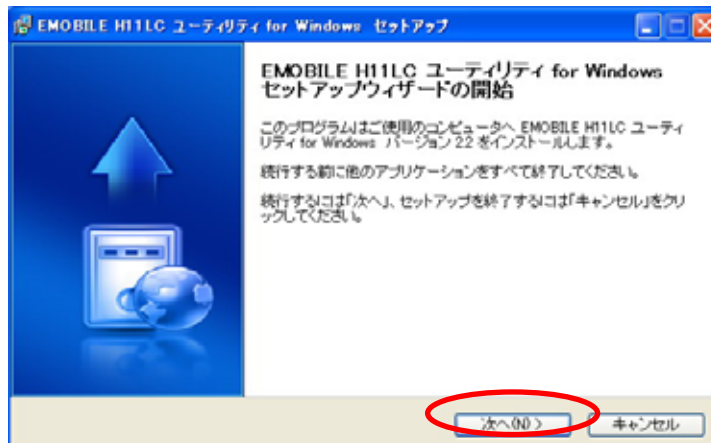
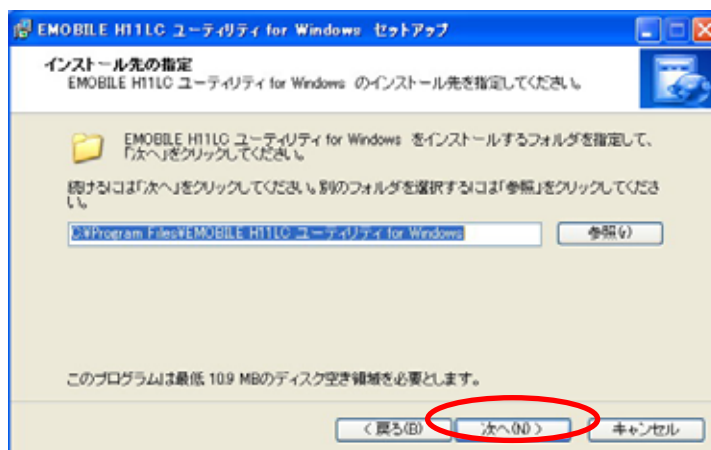
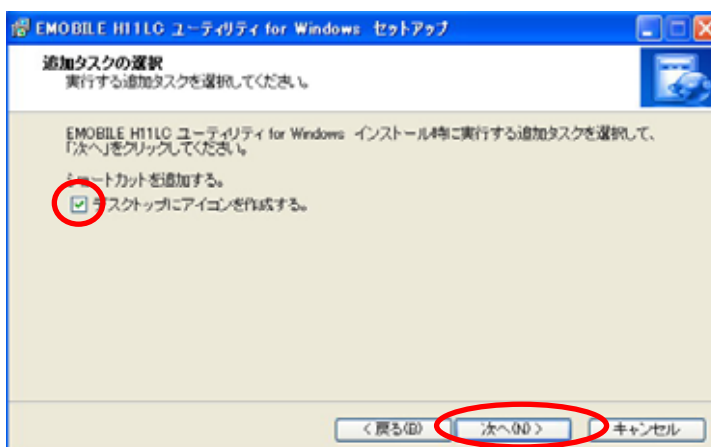
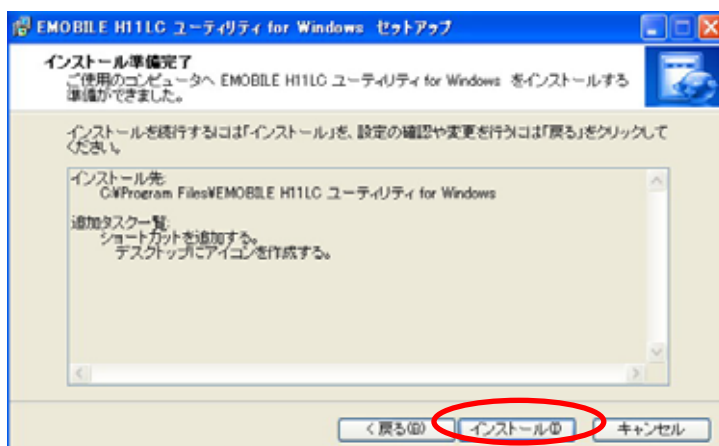
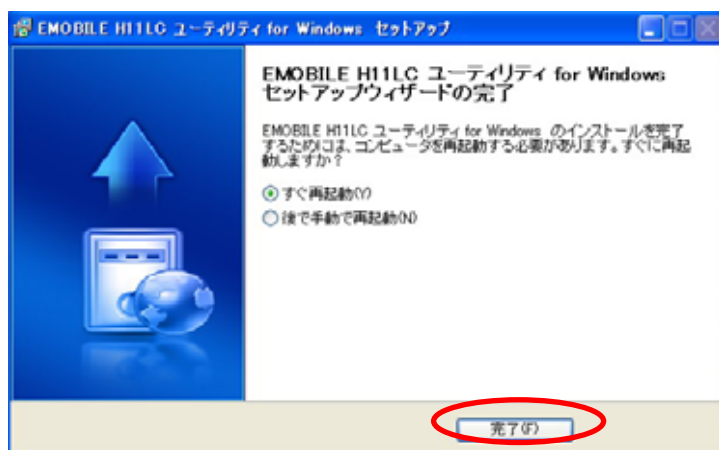
2. **本製品を付属の USB ケーブルでパソコンに接続します。**

   本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてご使用になる際は、最初に USB 大容量記憶デバイスとしてパソコンに認識されます。（本製品をパソコンに接続後約 15 秒かかります。）

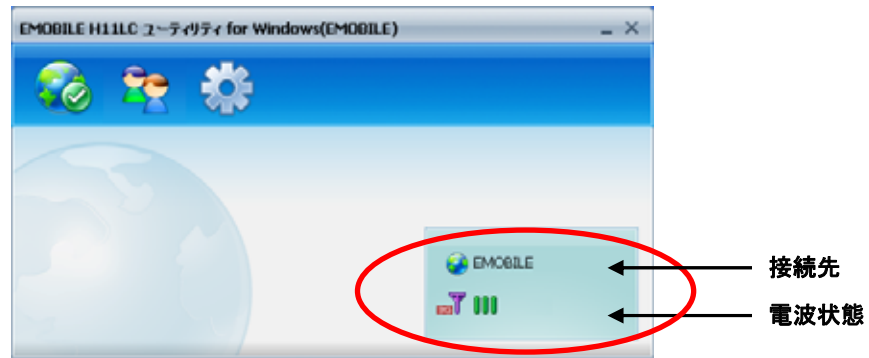
3. **インストーラーが自動的に起動します。**

   ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

| お願い | ● 本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまでに約 15 秒かかります。<br>● インストーラーが自動的に起動しない場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能（67 ページ）で本製品をパソコンから取り外した後、もう一度取り付けてください。 |
| --- | --- |

4. 「EMOBILE H11LC ユーティリティ for Windows セットアップ」の画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。

5. 「インストール先の指定」の画面が表示されますので、インストール先フォルダを指定し「次へ」をクリックします。

6. 「追加タスクの選択」の画面が表示されますので、「デスクトップにアイコンを作成する。」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。

7. 「インストール準備完了」の画面が表示されましたら、「インストール」をクリックしてインストールを開始します。

8. インストール完了後、「EMOBILE H11LL ユーティリティ for Windows セットアップウィザードの完了」の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

## インターネットに接続する

1. デスクトップのショートカットアイコン  をクリックしてユーティリティを起動します。

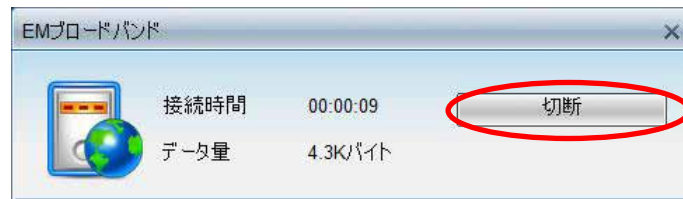
接続先と、電波状態を確認します。

ここではイー・モバイルのインターネット接続サービスの利用方法について説明します。他社のインターネット接続サービスを利用する際は「プロファイルを新規作成する」(83 ページ)をご覧ください。

2. **電波状態が ～ であることを確認したら、 をクリックして接続します。**

3. **接続が完了すると接続状態を確認するウィンドウが表示され、接続時間とデータ量を確認することができます。**

| お願い | E メールをご利用になるためのメールアカウントなどの設定方法については、プロバイダの指示に従ってください。 |
|---|---|

## インターネットの接続を切る

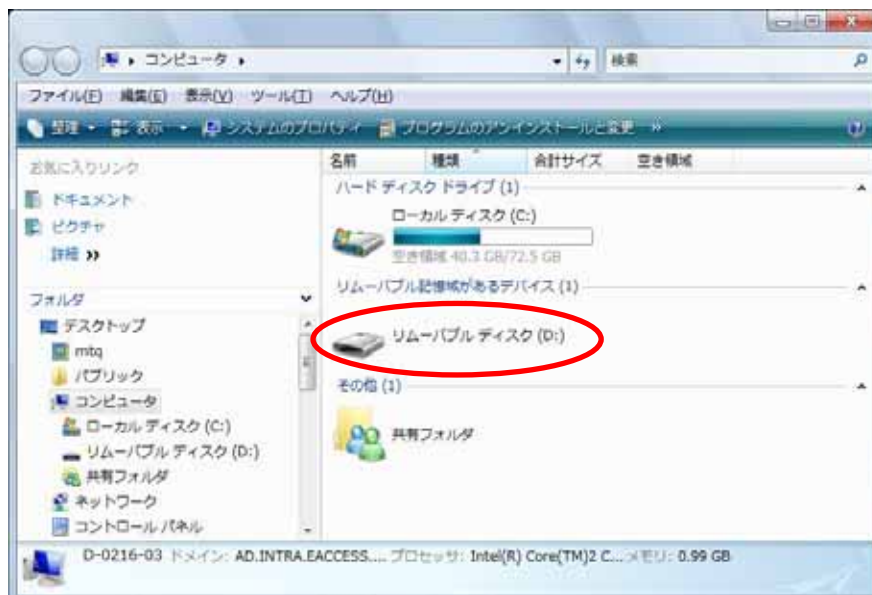
1. **接続状態確認ウィンドウから「切断」をクリックすると、インターネットから切断されます。**

| 注意 | 高速なデータ通信では、動画などの大きなデータを送受信すると通信料金が高額になりますので、使用状況についてはご注意ください。 |
|---|---|

## Windows Vista で microSD を使用する

**Windows Vista で microSD カードをご利用いただく場合、Windows Vista SP1 を適用いただく必要があります。**

1. **本製品に microSD カードを取り付け、パソコンに接続します。**

   本製品への microSD の取り付けかたは、「microSD カードの取り付けかた」（25 ページ）をご覧ください。

2. **ユーティリティが自動的に起動します。**
3. **「リムーバブルディスク」として認識されます。**

| 注意 | • microSD カードの読み書き中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障やデータ破損の原因となります。<br>• microSD カードのお取り扱いについては、microSD カード備え付けの取扱説明書にしたがってください。<br>• microSD カードへ保存されたデータが消失、破損するなどの障害について、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。 |
|---|---|

## Windows Vista パソコンから本製品を取り外す

| 注意 | 本製品をメモリとしてご使用中に取り外す際は、必ず下記の手順を守ってください。下記の手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップなどを招く恐れがあります。下記の手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはサポートの対象外とさせていただきます。<br>• 本製品を取り外すときはあらかじめパソコンの電源を切るか、下記の本製品の動作を停止させる操作を行った後に取り外してください。<br>• パソコン内部に挿入されていた金属部は熱くなっている事がありますので、すぐに触らないようご注意ください。 |
|---|---|

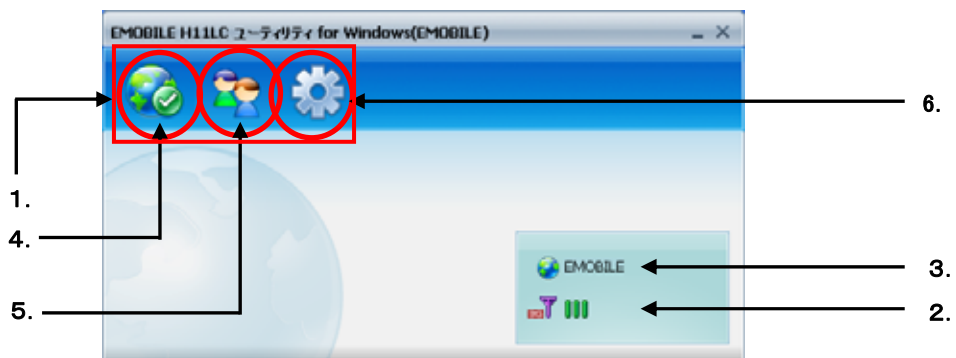
1. **画面右下のタスクトレイに表示された をクリックします。**

「USB 大容量記憶装置を安全に取り外します」を選択してクリックします。

**Windows Vista で microSD カードをご利用いただく場合、Windows Vista SP1 を適用いただく必要があります。**

2. **「このデバイスはコンピュータから安全に取り外すことができます。」のメッセージ画面が表示されましたら、本製品を取り外してください。**

# Windows ユーティリティの概要

## ユーティリティ　メインメニュー画面

**1. ユーティリティ メニュー**

ネットワークへの接続や詳細設定変更を行います。

**2. 状態表示**

電波状態や通信状態などを表示します。

| 表示 | 状態 |
|---|---|
| 圏外 | 圏外 |
|  | レベル 0 |
|  | レベル 1 |
|  | レベル 2 |
|  | レベル 3 |

**3. 接続先**

ダイヤルアップ接続先を表示します。

**4. 接続／切断**

ダイヤルアップの接続／切断を行います。

**5. 電話帳**

電話帳の新規作成、編集などを行います。

**5. ユーザ設定**

ユーティリティの設定を行います。

## ユーティリティ　タスクトレイ画面

1. **デスクトップ右下の アイコンを右クリックすると、タスクトレイが表示されます。**
2. **タスクトレイ画面では、ユーティリティの表示／終了およびインターネットの接続／切断などが行えます。**

開く

切断
通信状況
連絡先

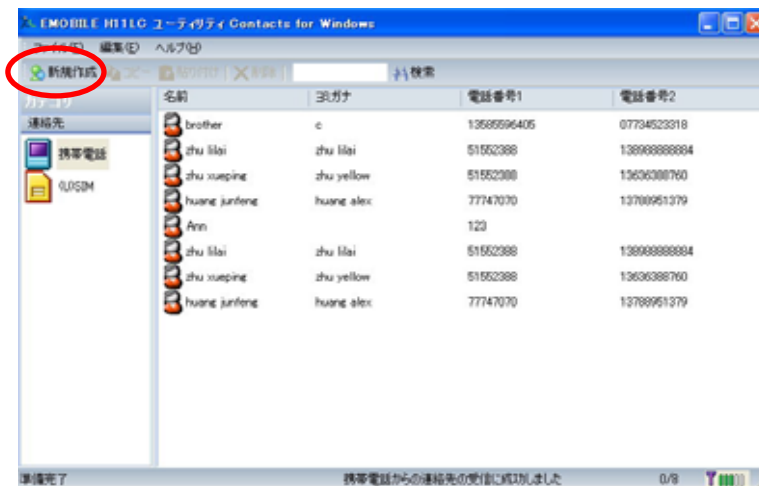
終了

| メニュー | 概要 |
|---|---|
| 開く | ユーティリティ画面を表示します。 |
| 接続／切断 | インターネットの接続／切断ができます。 |
| 通信状況 | 通信状況画面を表示します。 |
| 連絡先 | 電話帳管理画面を表示します。. |
| 終了 | ユーティリティを終了します。 |

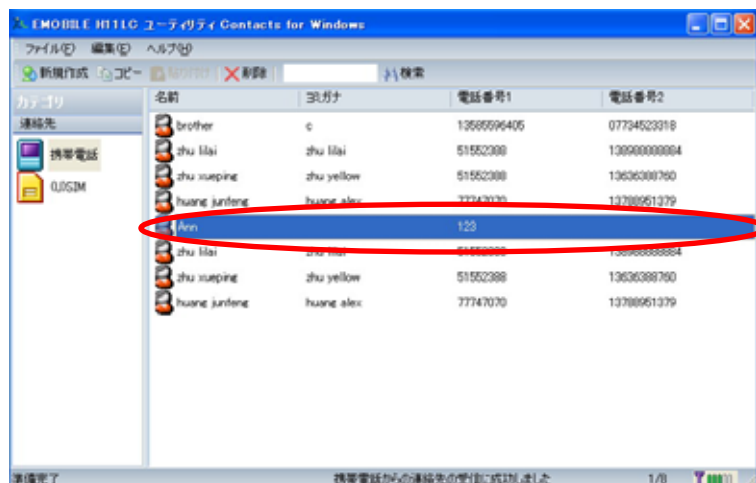
# Windows 電話帳

1. メイン画面で、をクリックすると、電話帳管理画面が表示されます。電話帳には、本体電話帳と EM chip の電話帳が含まれ、それぞれのカテゴリアイコンをクリックすると、本体または EM chip に表示が切り替わり、電話帳に関する操作が行えます。

## 連絡先の新規作成

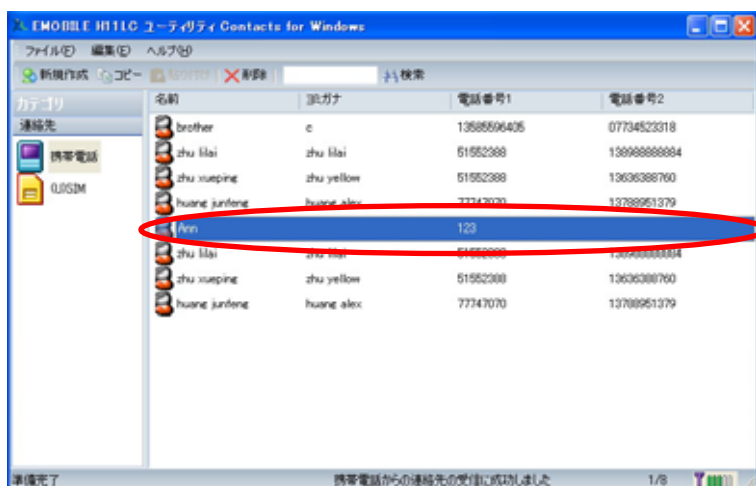
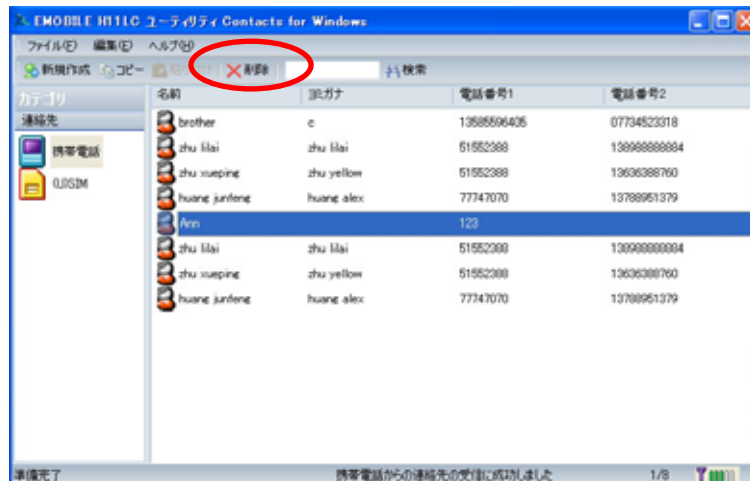
1. ショートカットメニューバーで＜新規作成＞をクリックすると、新規作成画面が表示されます。「ファイル」のドロップダウンメニューから「新規作成」を選択することでも新規作成画面が表示されます。

2. 連絡先情報を入力して、＜OK＞をクリックすると、新規作成した連絡先が連絡先一覧に表示されます。

## 連絡先の編集

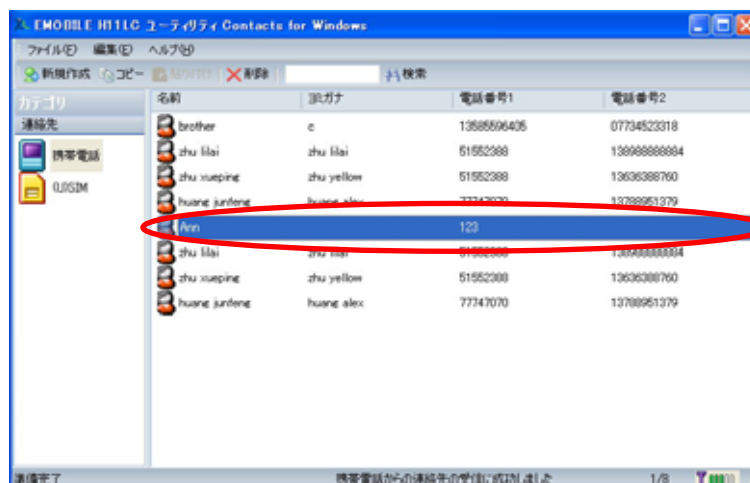
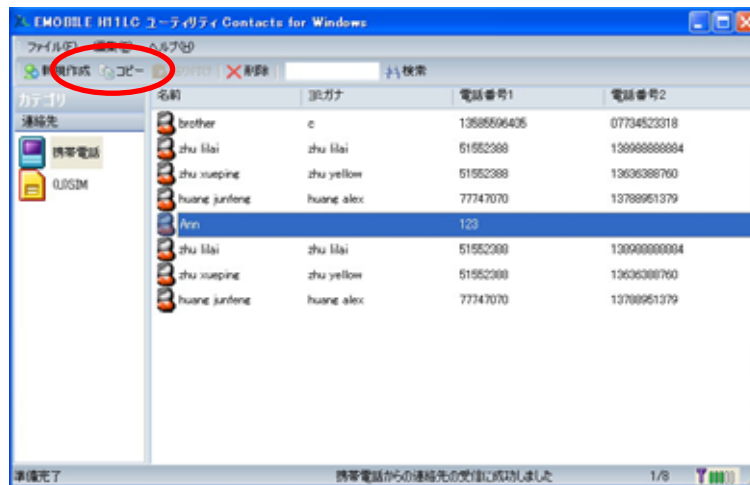
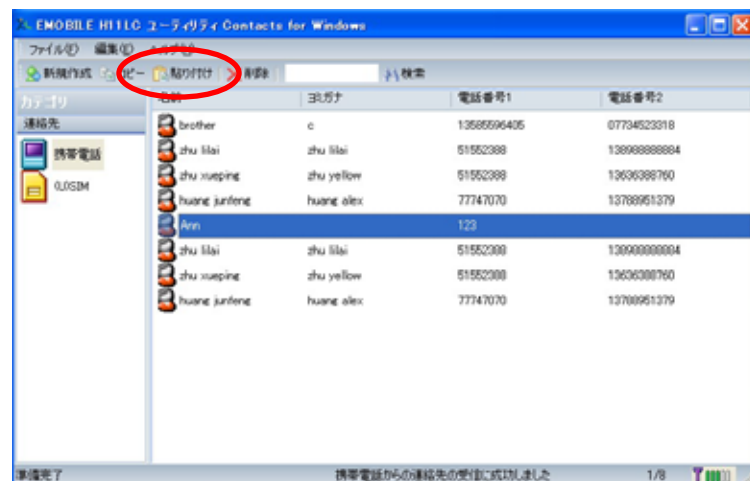
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると、複数の連絡先が選択できます。

2. 連絡先一覧から編集したい連絡先をダブルクリックしてください。「編集」のドロップダウンメニューから「編集」を選択することでも編集できます。

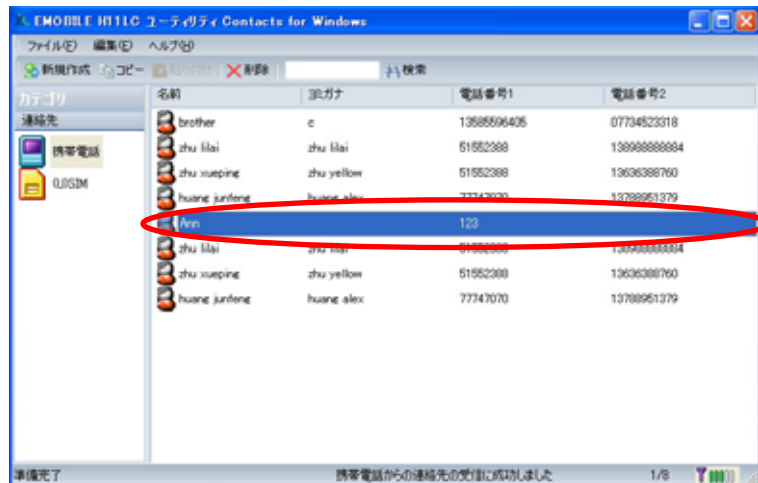
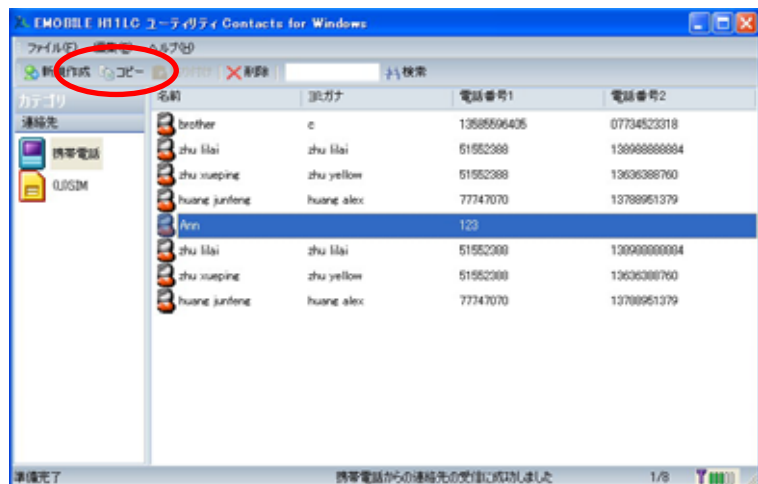
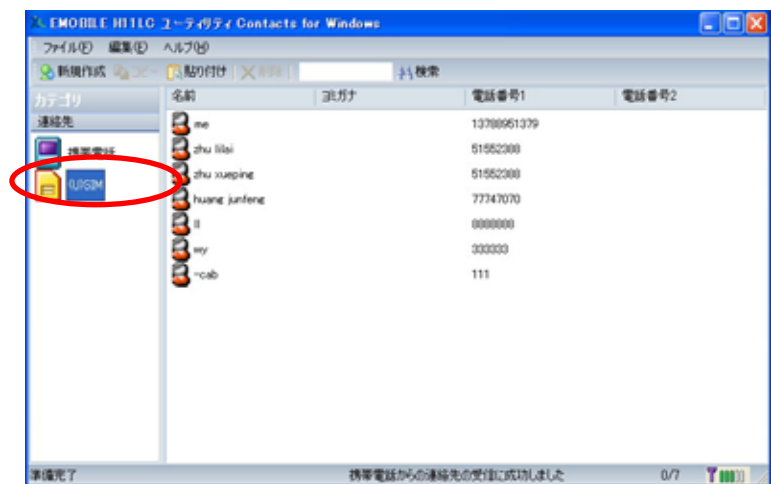
3. 編集した内容を保存するには、＜OK＞をクリックしてください。

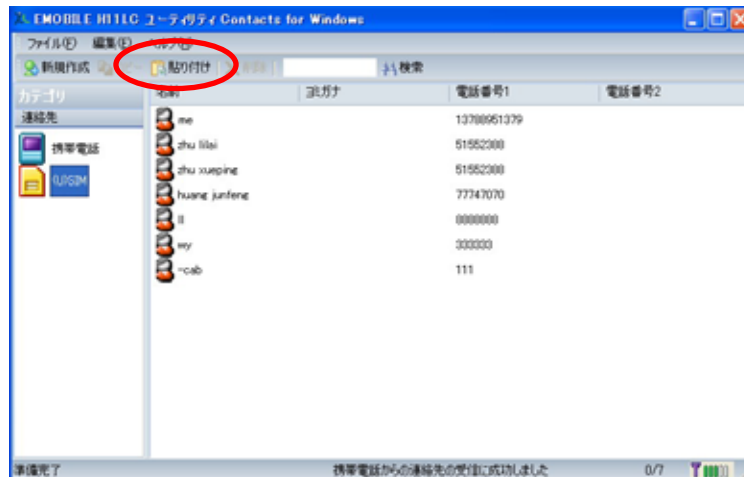
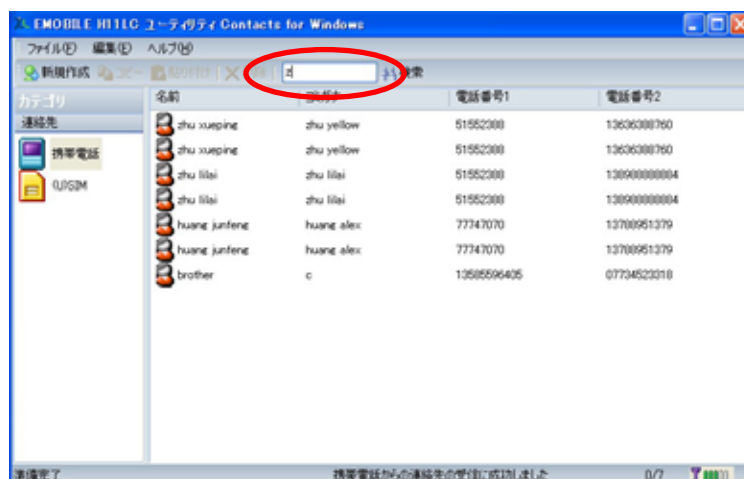
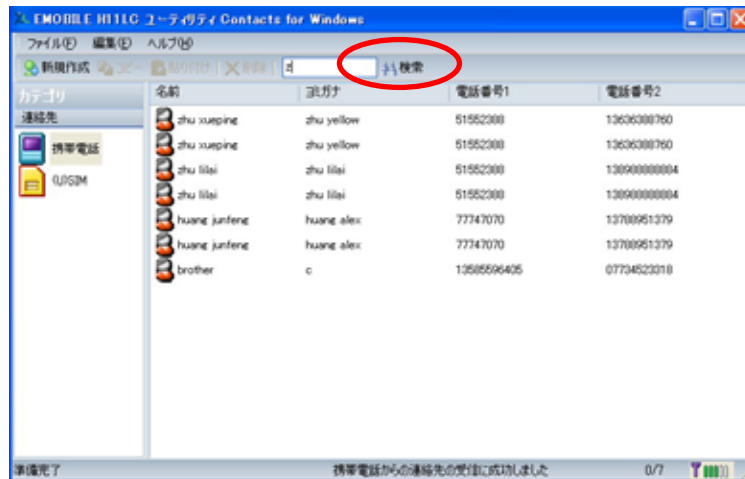
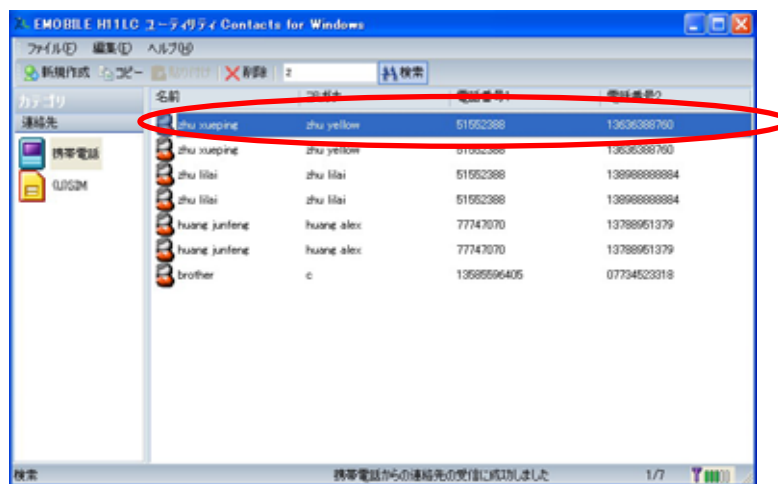
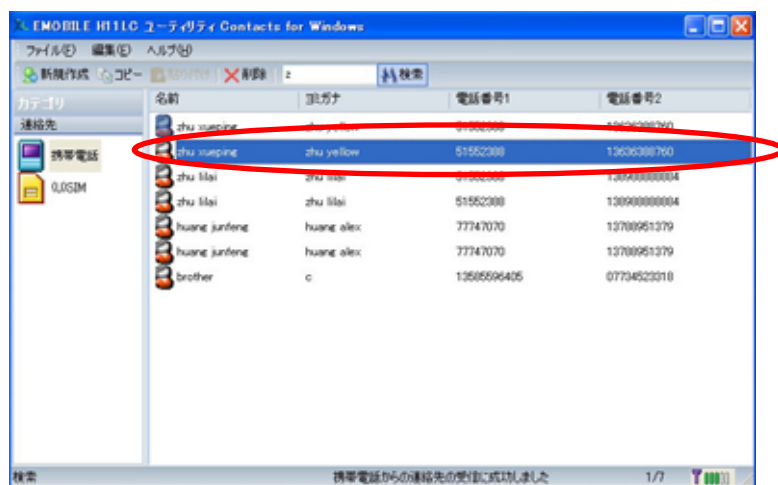
## 連絡先の削除

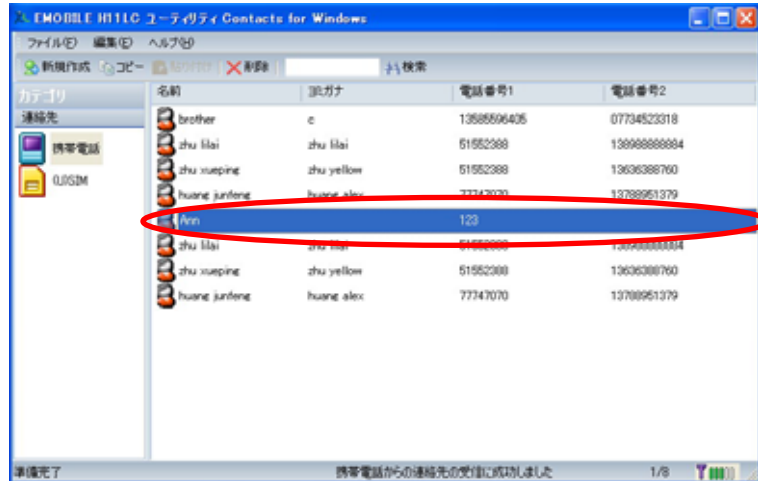
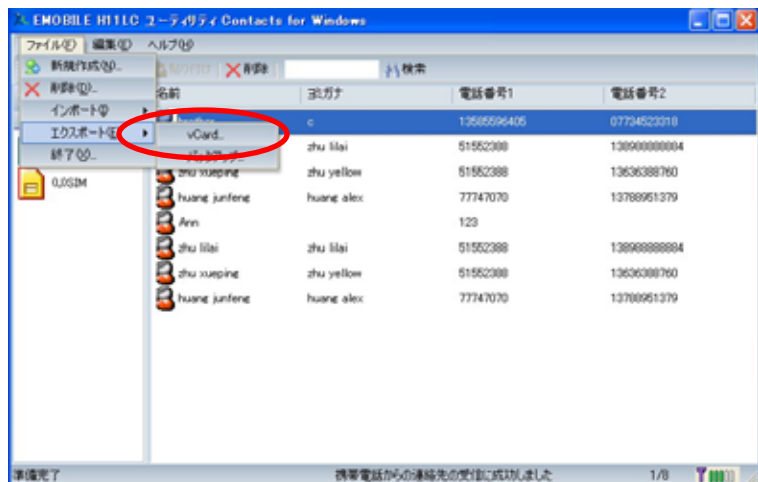
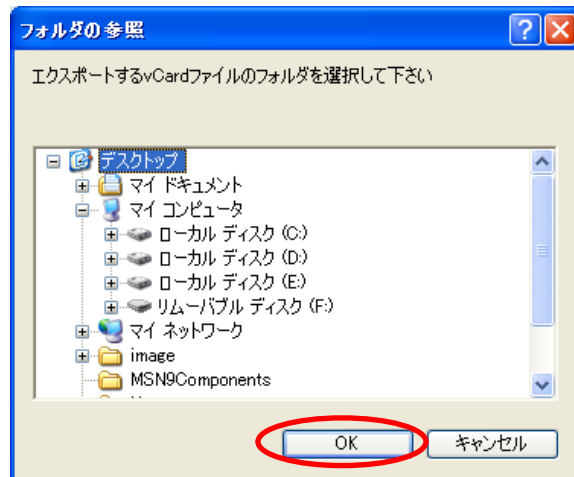
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると、複数の連絡先が選択できます。

2. ショートカットメニューバーで、「削除」をクリックしてください。または、「ファイル」のドロップダウンメニューから＜削除＞を選択することでも削除できます。

3. 削除確認画面が表示されたら、＜OK＞を選択してください。選択した電話帳は完全に削除され、復元できません。

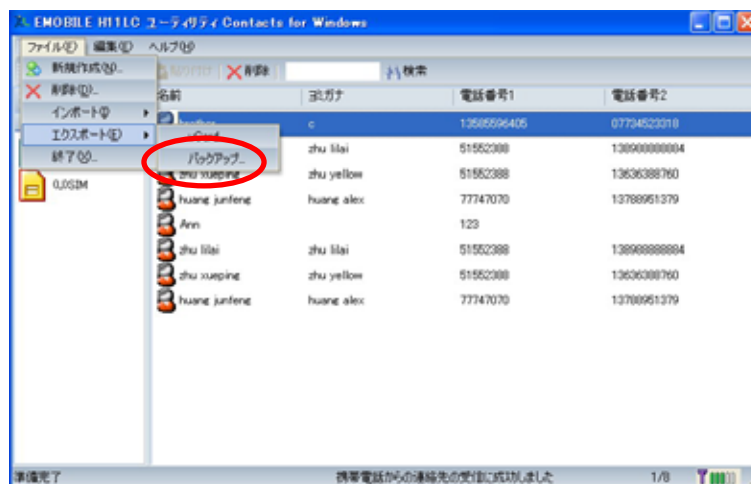
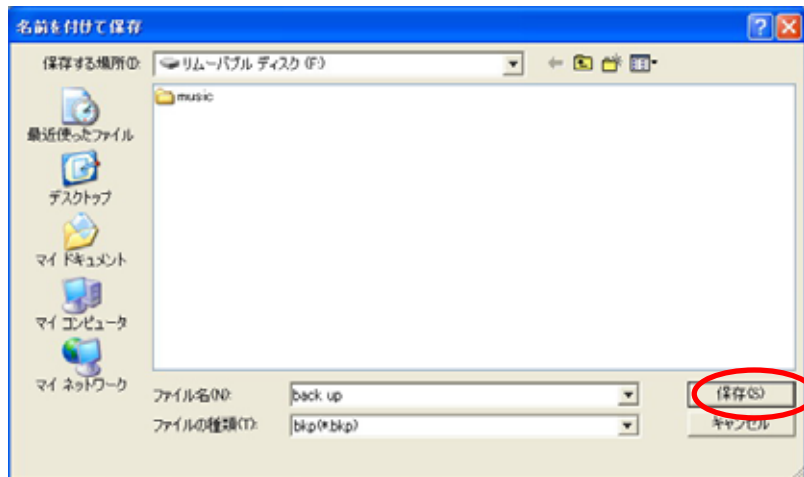
## 連絡先のコピー

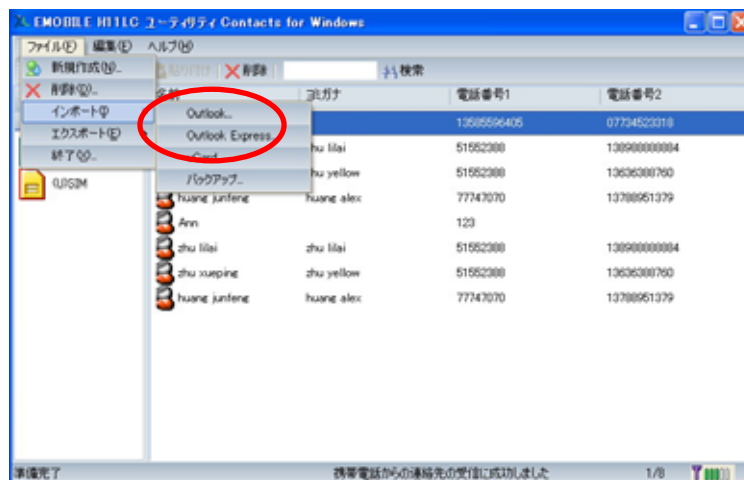
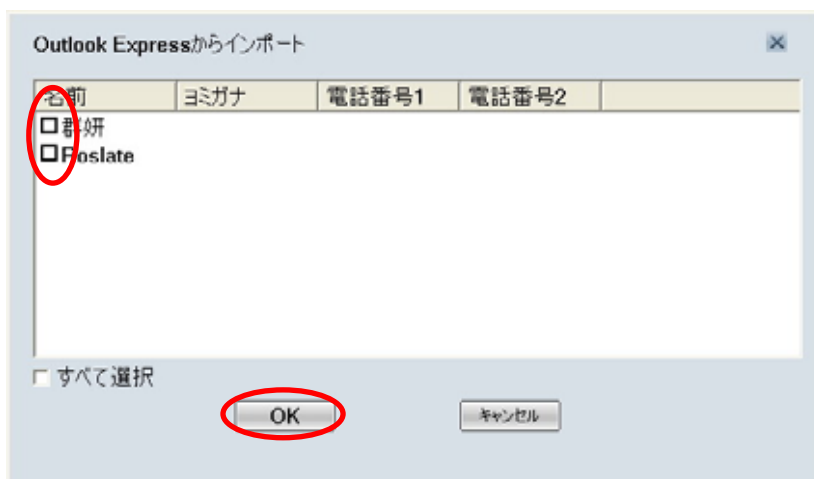
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると、複数の連絡先が選択できます。

2. ショートカットメニューバーで、<コピー>をクリックしてください。「編集」のドロップダウンメニューから<コピー>を選択することでもコピーできます。

3. ショートカットメニューバーで、<貼り付け>をクリックしてください。「編集」のドロップダウンメニューから<貼り付け>を選択することでも貼り付けできます。

## EM chip/本体へ連絡先をコピー

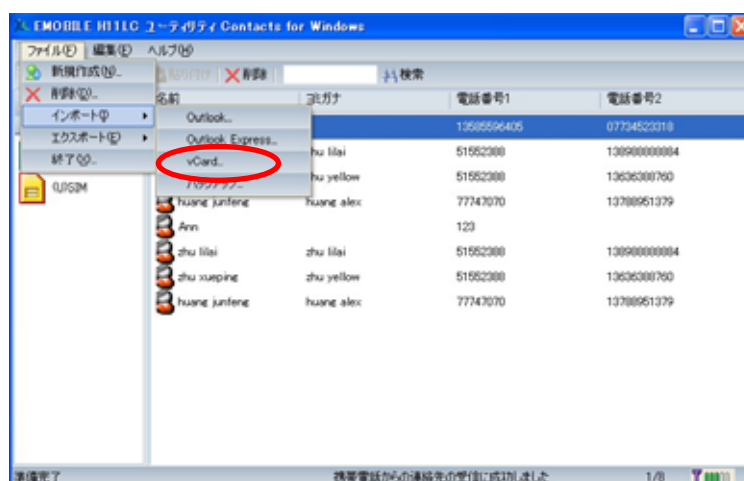
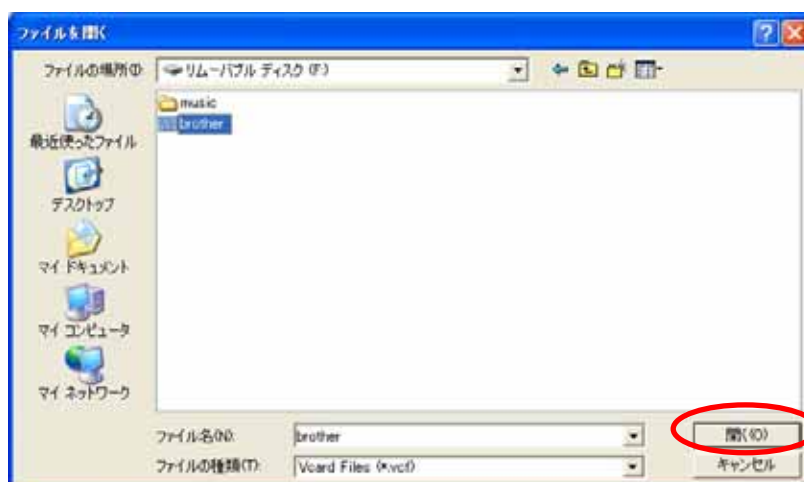
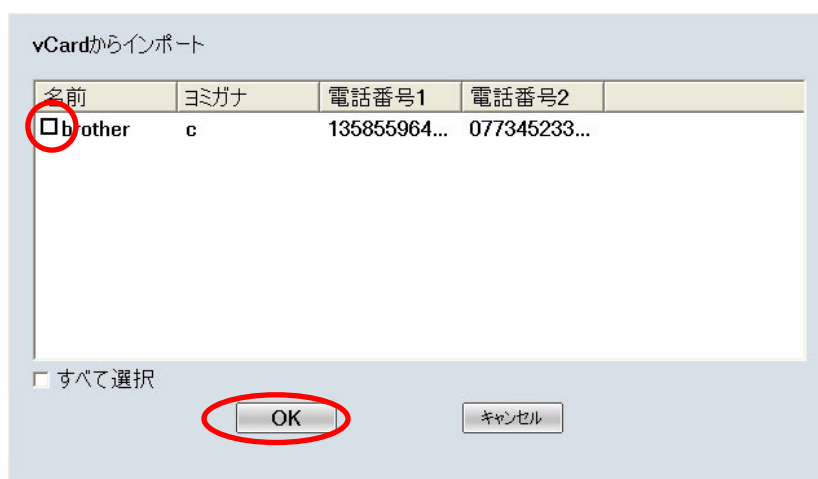
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると複数の連絡先が選択できます。

2. ショートカットメニューバーで、＜コピー＞をクリックしてください。「編集」のドロップダウンメニューから＜コピー＞を選択することでもコピーできます。

3. カテゴリアイコンをクリックして、電話帳を貼り付け先に切り替えてください。

4. ショートカットメニューバーで、＜貼り付け＞をクリックしてください。「編集」のドロップダウンメニューから＜貼り付け＞を選択することでも貼り付けできます。

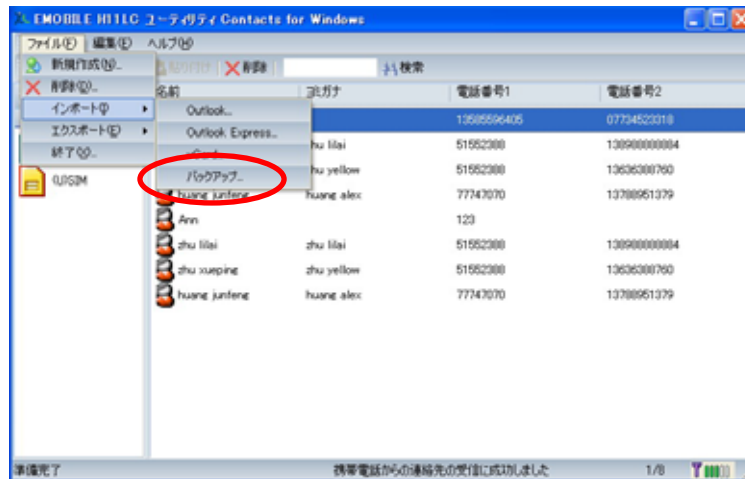
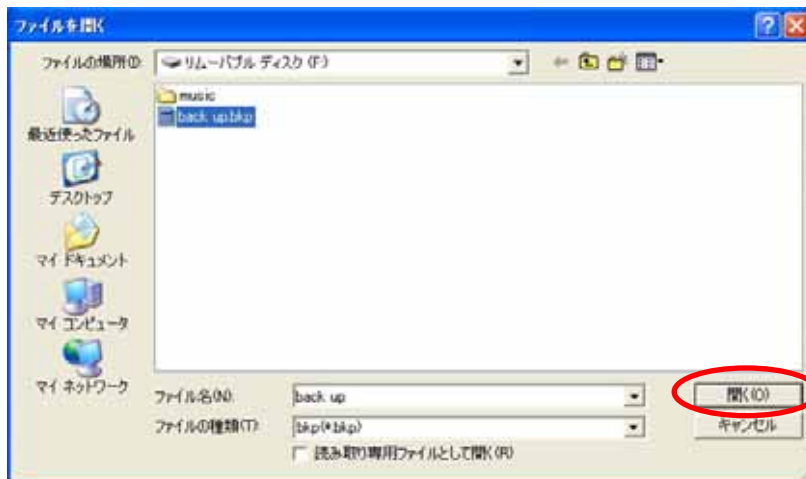
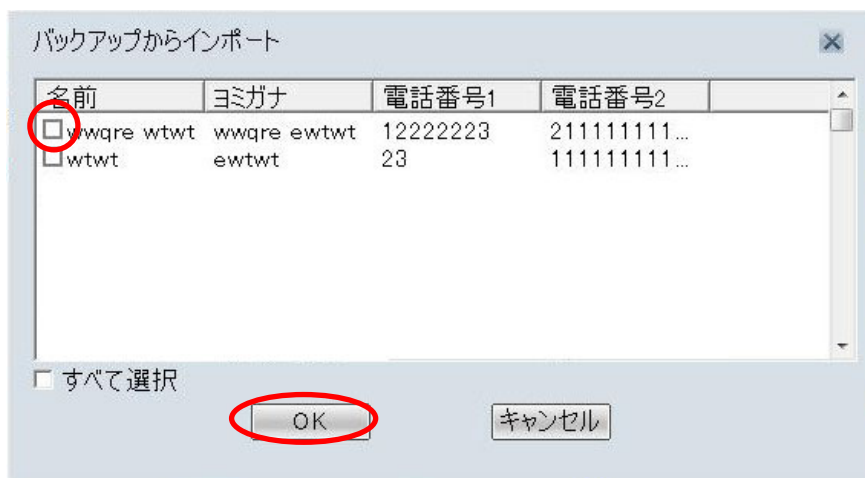
## 検索

1. ショートカットメニューバーのテキストボックスに連絡先のキーワードを入力してください。

2. ＜検索＞をクリックしてください。

3. キーワードに該当する連絡先が反転表示されます。

4. 次の該当する連絡先を検索するには、＜検索＞を再度クリックしてください。

## vCard へのエクスポート

1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると複数の連絡先が選択できます。

2. 「ファイル」のドロップダウンメニューから＜エクスポート＞を選択して、＜vCard＞を選択してください。

3. vCard の保存先を選択し＜OK＞をクリックしてください。

## バックアップのエクスポート

1. 「ファイル」のドロップダウンメニューから＜エクスポート＞を選択して、＜バックアップ＞を選択してください。

2. バックアップの保存先を選択し、バックアップのファイル名を入力して、＜保存＞をクリックしてください。

## Outlook アドレス帳のインポート

1. 「ファイル」のドロップダウンメニューから＜インポート＞を選択して、＜Outlook＞または＜Outlook express＞を選択してください。

2. インポートしたい Ourlook アドレス帳を選択してください。＜OK＞をクリックすると、電話帳にインポートされます。

## vCard のインポート

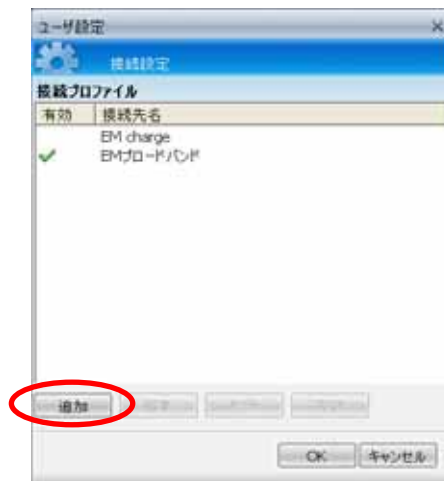
1. 「ファイル」のドロップダウンメニューから＜インポート＞を選択して、＜vCard＞を選択してください。

2. インポートしたい vCard ファイルを選択してください。

3. インポートしたい vCard アドレス帳を選択してください。<OK>をクリックすると、電話帳にインポートされます。

## バックアップのインポート

1. 「ファイル」のドロップダウンメニューから<インポート>を選択して、<バックアップ>を選択してください。

2. インポートしたいバックアップファイルを選択してください。

3. インポートしたいファイルを選択してください。＜OK＞をクリックすると、電話帳にインポートされます。

# Windows プロファイル設定（EM チャージの設定）

## プロファイルを新規作成する

| 注意 | 初期設定では接続先は「EM ブロードバンド」になっています。これはイー・モバイルが提供するインターネット接続サービスの接続先となっており、そのままご利用の場合は特に設定の必要はありません。 |
|---|---|

1. **メインメニュー画面から「ユーザ設定」>「接続先プロファイル」をクリックします。**

2. **「接続プロファイル」の画面から「追加」をクリックします。**

EMOBILE　H11LC　ユーティリティにはあらかじめ次のプロファイルが設定されています。

通常のイー･モバイルブロードバンドサービスのプロファイルです。

ご購入時にはこちらが有効になっており、本サービスをご利用の場合は設定の変更は不要です。

| プロファイル名 | EM ブロードバンド |
|---|---|
| 接続番号 | *99***1# |

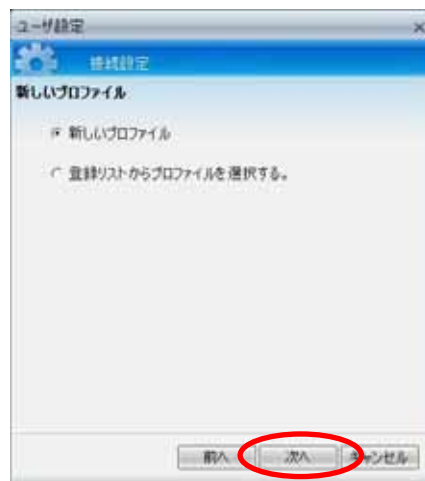
| ユーザ名 | em |
|---|---|
| パスワード | em |
| APN | emb.ne.jp |

イー･モバイルが提供するプリペイドサービス（EM チャージ）のプロファイルです。
本サービスをご利用する場合は、接続プロファイル画面で「EM charge」を選択し、「有効」をクリックしてください。

| プロファイル名 | rtc.data |
|---|---|
| 接続番号 | *99***1# |
| ユーザ名 | em |
| パスワード | em |
| APN | rtc.data |
| 認証のタイプ | PAP |

3. プロファイルの種類を選択し、「次へ」をクリックします。

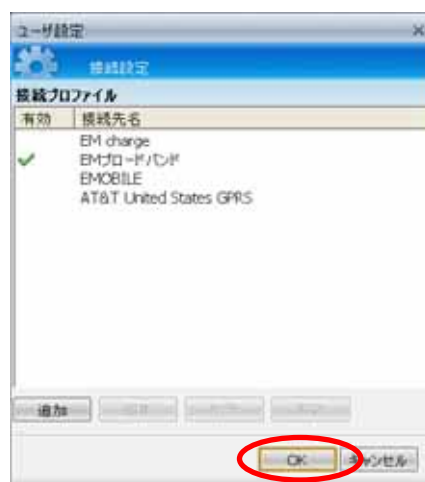
ご使用のサービスプロバイダの値を設定する場合は「新しいプロファイル」を選択。＞4.へ。

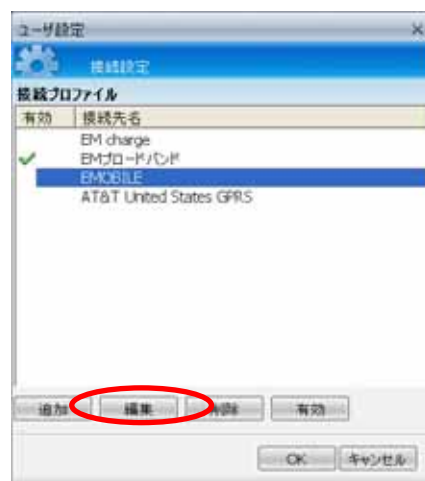
登録リストから選ぶ場合は、「登録リストからプロファイルを選択する」を選択。＞6.へ。

4. 「接続設定」の画面に、プロファイル名、接続番号、ユーザ名、パスワード、APN を入力します。

5. 「終了」をクリックして画面を閉じてください。これでプロファイルの追加が完了しました。「OK」をクリックして、メインメニュー画面へ戻ります。

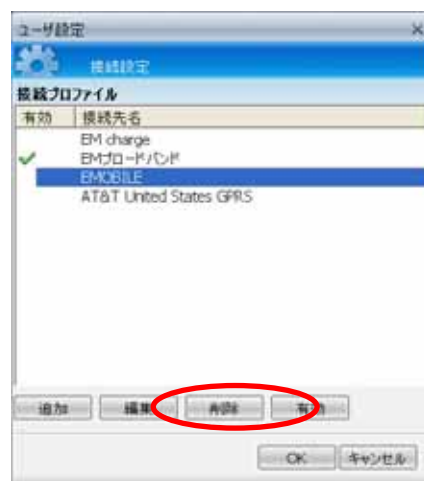
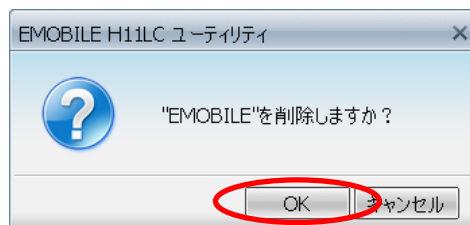
**説明**　接続プロファイル画面で対象プロファイルを選択し、「有効」をクリックすると、いつも利用する接続先が自動的に選択されます。

6. 登録リストからプロファイルを選択する際は、リストから該当するプロファイルを選択し、「終了」をクリックします。

7. プロファイルが追加されました。「OK」をクリックして、メインメニュー画面へ戻ります。

## プロファイルを編集する

1. 「接続プロファイル」画面から、編集したいプロファイルを選択し、「編集」クリックします。

2. 変更内容を入力し、「OK」をクリックして変更内容を保存します。

## プロファイルを削除する

1. 「接続プロファイル」画面から、削除したいプロファイルを選択し、「削除」をクリックします。

2. 削除確認のウィンドウが表示されますので、「OK」をクリックして削除します。

# Mac へのセットアップ

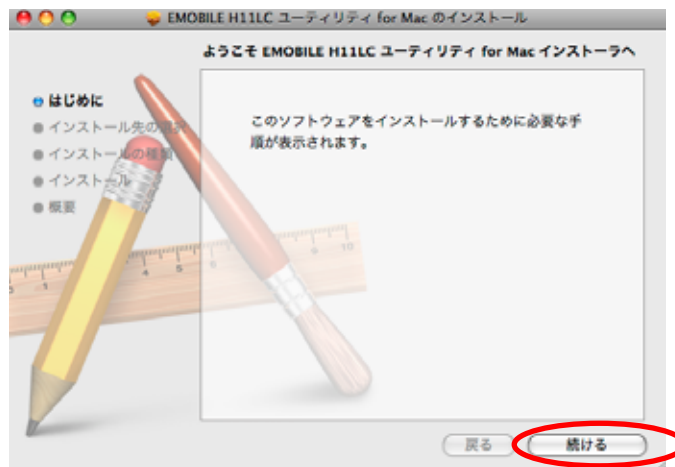
## ユーティリティのインストール

1. **Mac の電源を入れ、OS を起動します。**

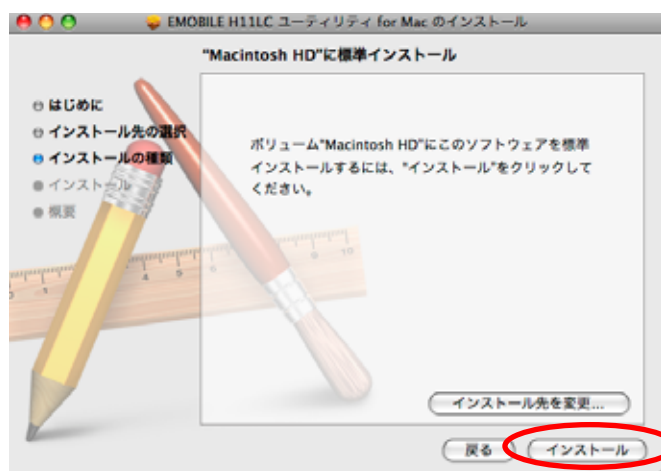
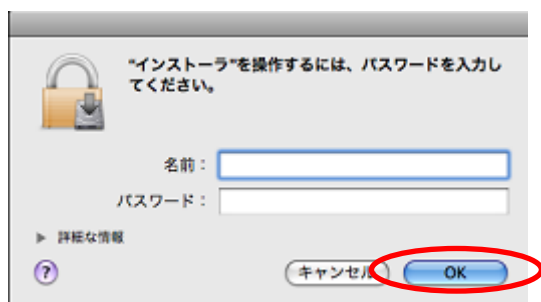
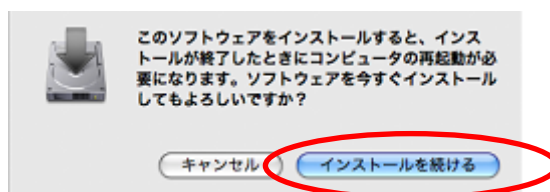
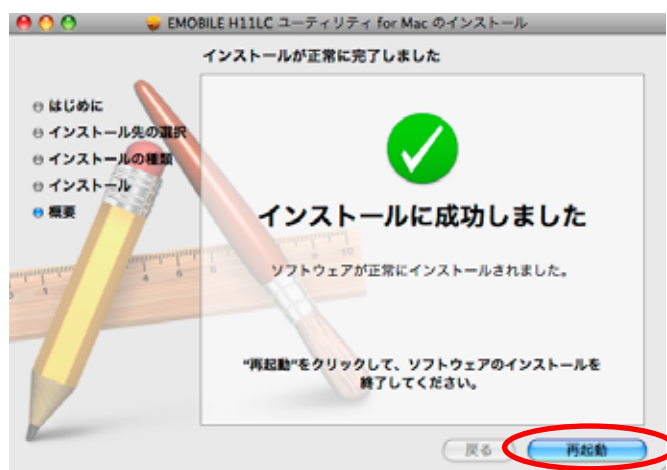
2. **本製品を付属の USB ケーブルでパソコンに接続します。**

   デスクトップの  アイコンをダブルクリックすると、下図のウィンドウが表示されますので、「H11LC_utility_mac_V1_00」をダブルクリックします。

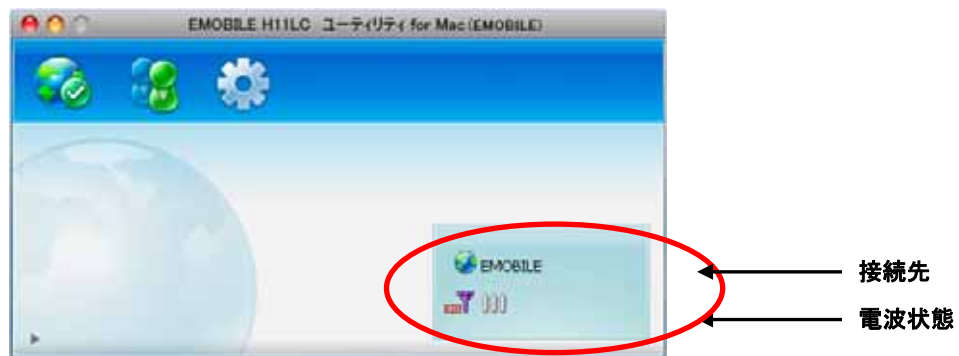
   下図のメッセージボックスが表示されますので、「インストール Install」をクリックします。

3. **下図の画面からインストールを開始します。「続ける」をクリックしてください。**

4. **「インストール先の選択」の画面が表示されます。インストール先ボリュームを選択後、「続ける」をクリックしてください。**

**説明**　「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

5. 「"Macintosh HD"に標準インストール」の画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

6. 「認証」の画面が表示されますので、お使いの Mac での名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。

インストール後に再起動する確認ボックスが表示されますので、「インストールを続ける」をクリックします。

7. インストールが始まります。インストール完了後、下図の画面が表示されますので、「再起動」をクリックすると、Mac が再起動し、セットアップが完了します。

## インターネットに接続する

1. アプリケーションからユーティリティを起動します。

接続先と、電波状態を確認します。

ここではイー・モバイルのインターネット接続サービスの利用方法について説明します。他社のインターネット接続サービスを利用する際は「プロファイルを新規作成する」（108 ページ）をご覧ください。

2. 電波状態が ～ であることを確認したら、「接続」をクリックして接続します。

3. 接続が完了するとユーティリティ画面右上に「接続しました」と表示され、画面下から接続時間とデータ量を確認することができます。

## インターネットの接続を切る

1. メインメニュー画面から「切断」をクリックすると、インターネットから切断されます。

| 注意 | 高速なデータ通信では、動画などの大きなデータを送受信すると通信料金が高額になりますので、使用状況についてはご注意ください。 |
|---|---|

## Mac OS で microSD を使用する

1. 本製品に microSD カードを取り付け、パソコンに接続します。
2. アプリケーションからユーティリティを起動します。
3. 「リムーバブルディスク」として認識されます。

| 注意 | • 「Untitled」はお使いになっている microSD の名称です。お客さまによって、表 |
|---|---|

示される名称は異なります。
- microSDカードの読み書き中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障やデータ破損の原因となります。
- microSD カードのお取り扱いについては、microSD カード備え付けの取扱説明書にしたがってください。
- microSD カードへ保存されたデータが消失、破損するなどの障害について、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## Mac から本製品を取り外す

注意

ユーティリティ起動時には、モデムとして認識されます。この作業は行えませんので、ご注意ください。
本製品をメモリとしてご使用中に取り外す際は、必ず次ページの手順を守ってください。この手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップなどを招く恐れがあります。この手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはサポートの対象外とさせていただきます。
- 本製品を取り外すときはあらかじめパソコンの電源を切るか、次ページの本製品の動作を停止させる操作を行った後に取り外してください。
- パソコン内部に挿入されていた金属部は熱くなっている事がありますので、すぐに触らないようご注意ください。

1. をクリックして、Finder 画面を表示します。

2. microSD カードをご利用中の場合は、Finder 画面で下図のアイコンを探し、アイコンの右の ⏏ をクリックします。

説明

「Untitled」はお使いになっている microSD の名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

3. Mac から本製品を取り外します。

# Mac ユーティリティの概要

## ユーティリティ　メインメニュー画面

1. ユーティリティ メニュー

ネットワークへの接続や詳細設定変更を行います。

2. 状態表示

電波状態や通信状態などを表示します。

| 表示 | 状態 |
|---|---|
| 圏外 | 圏外 |
| | レベル 0 |
| | レベル 1 |
| | レベル 2 |
| | レベル 3 |

3. 接続先

ダイヤルアップ接続先を表示します。

4. 接続／切断

ダイヤルアップの接続／切断を行います。

5. 電話帳

電話帳の新規作成、編集などを行います。

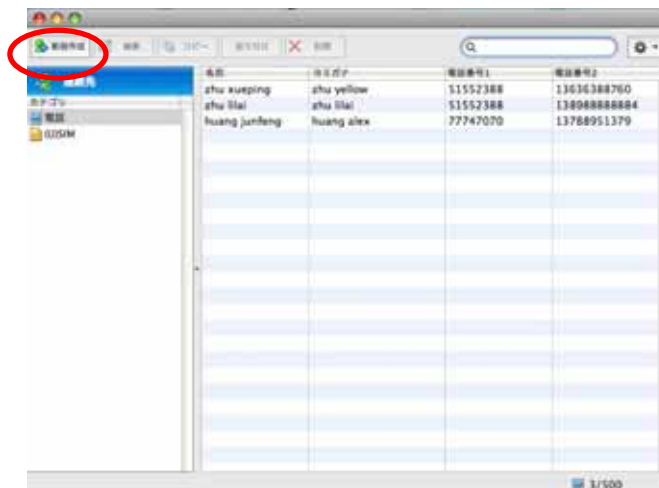
6. ユーザ設定

ユーティリティの設定を行います。

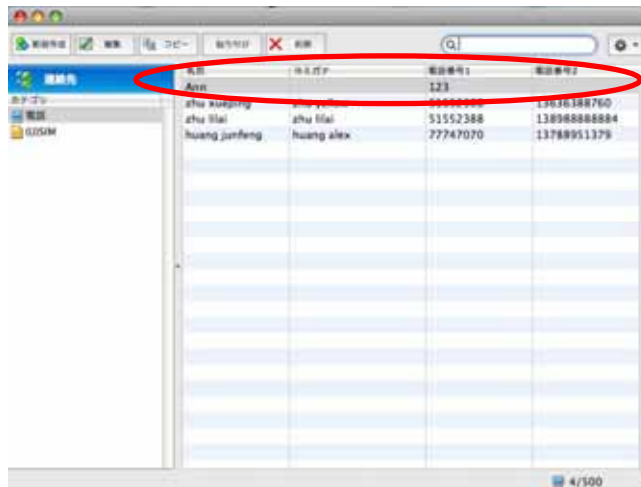
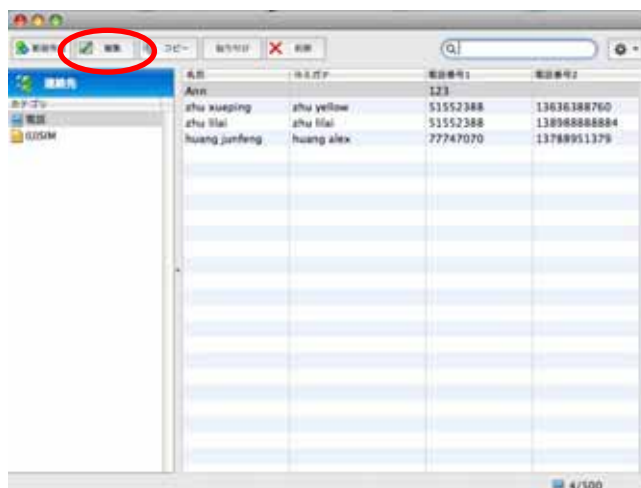
# Mac 電話帳

1. メイン画面で、をクリックすると、電話帳管理画面が表示されます。電話帳には、本体電話帳と EM chip の電話帳が含まれ、それぞれのカテゴリアイコンをクリックすると、本体または EM chip に表示が切り替わり、電話帳に関する操作が行えます。

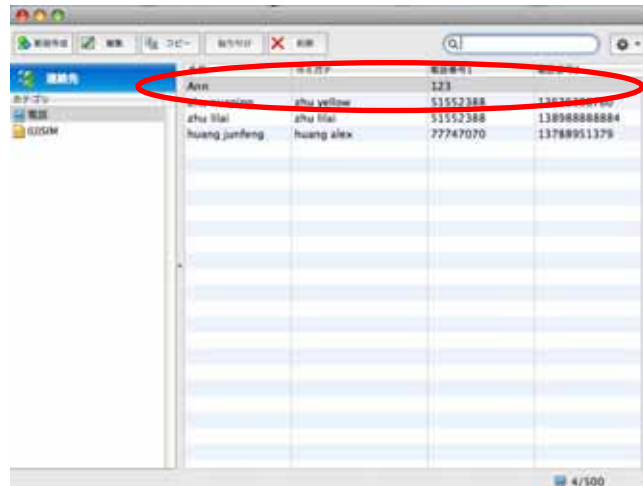
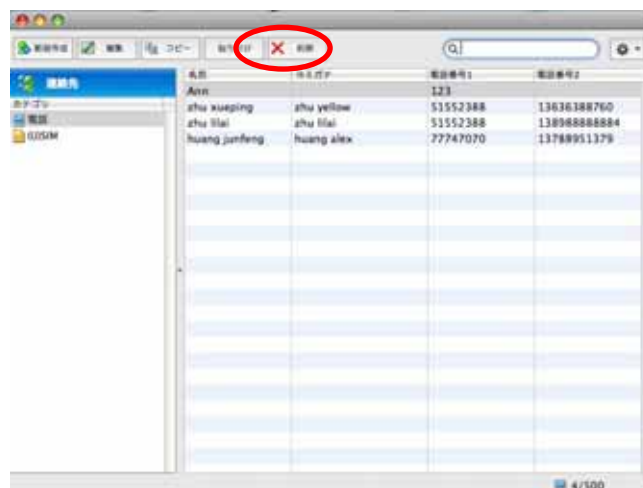
## 連絡先の新規作成

1. ショートカットメニューバーで＜新規作成＞をクリックすると、新規作成画面が表示されます。

2. 連絡先情報を入力して、＜保存＞をクリックすると、新規作成した連絡先が電話帳一覧に表示されます。

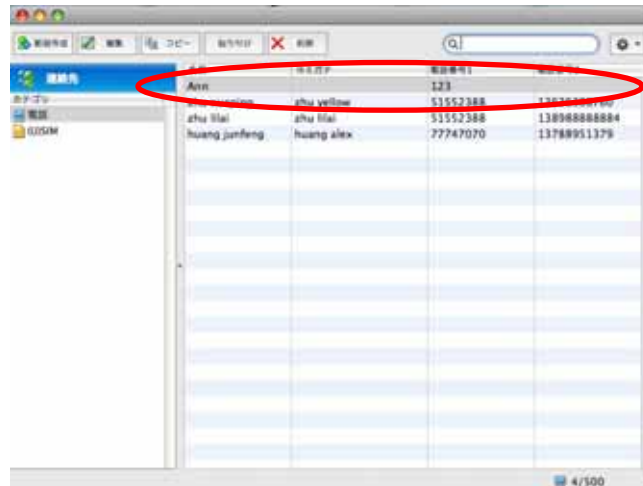
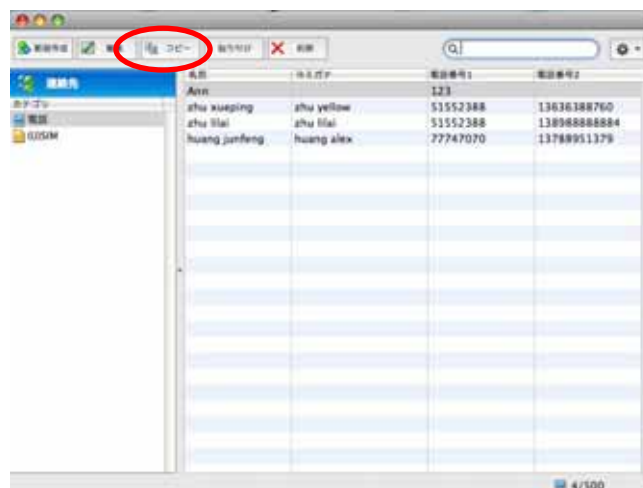
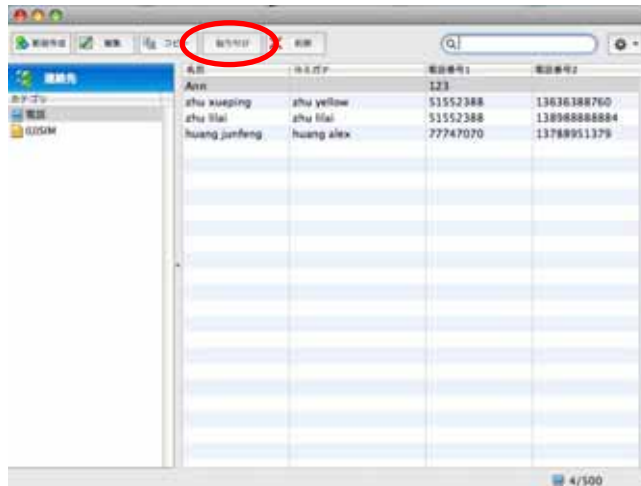
## 連絡先の編集

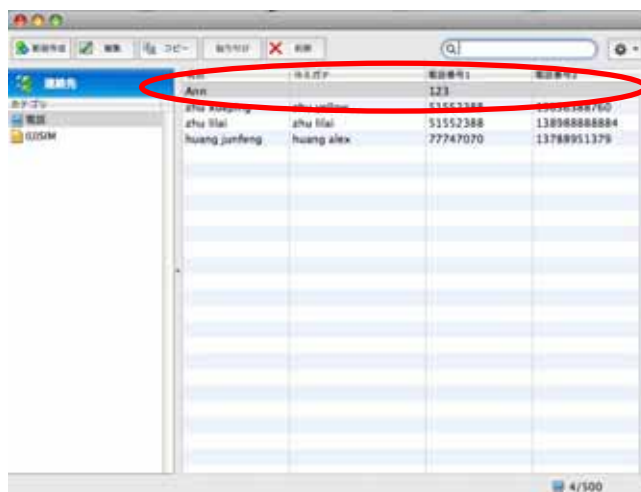
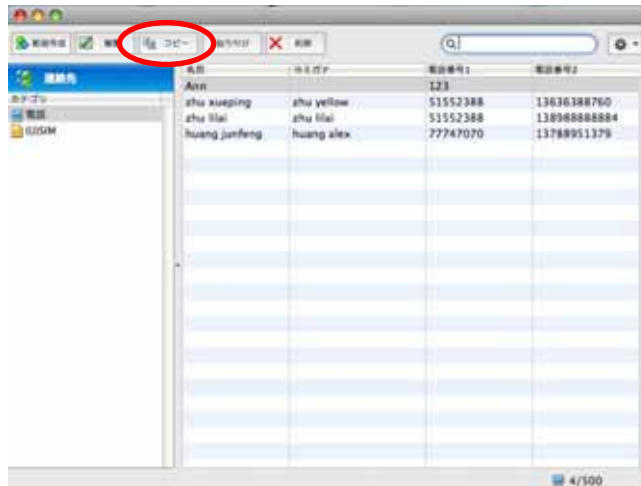
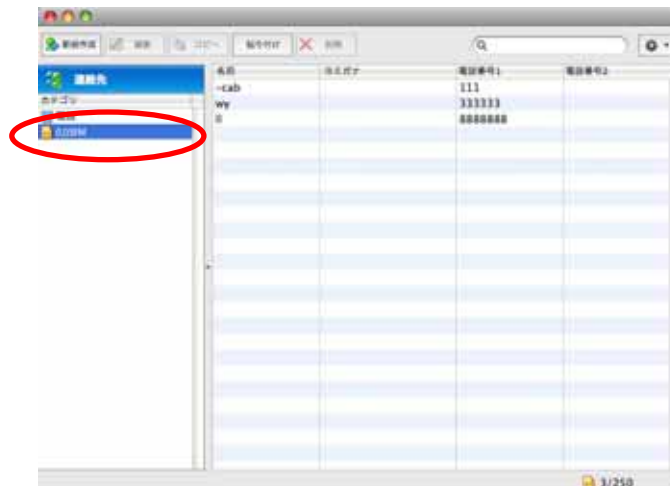
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。

2. 連絡先一覧から編集したい連絡先をダブルクリックまたはショートカットメニューバーで＜編集＞をクリックしてください。

3. 編集した内容を保存するには、＜保存＞をクリックしてください。

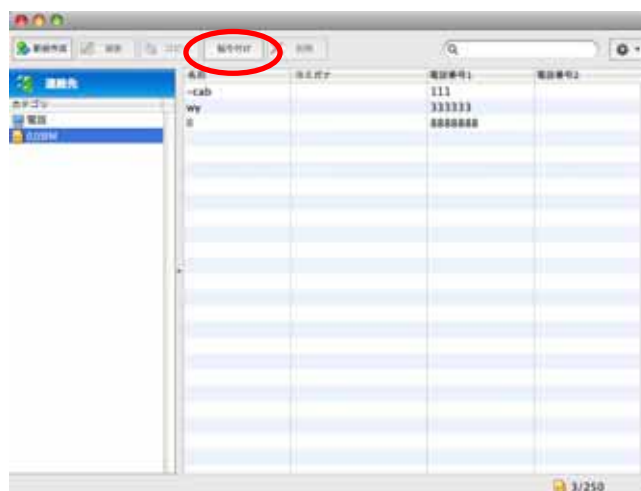
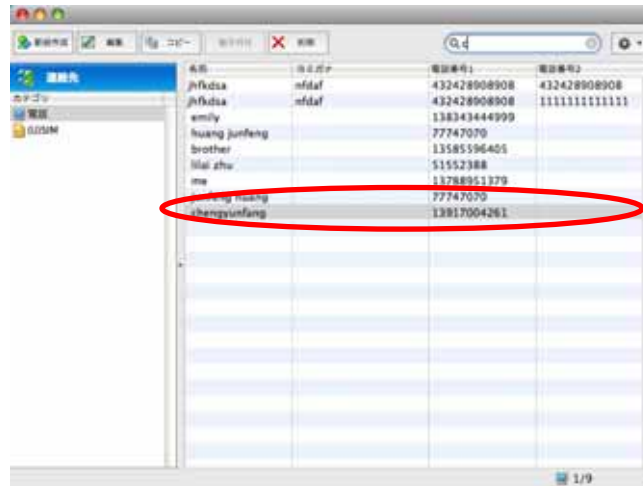
## 連絡先の削除

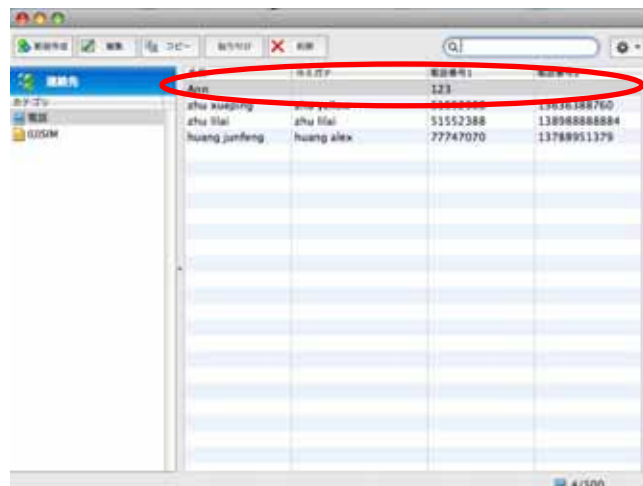
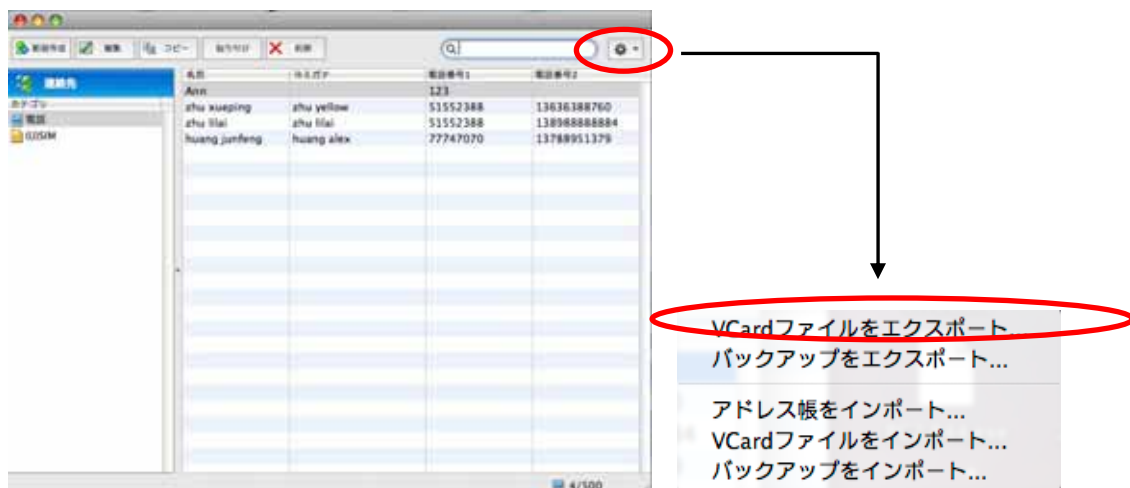
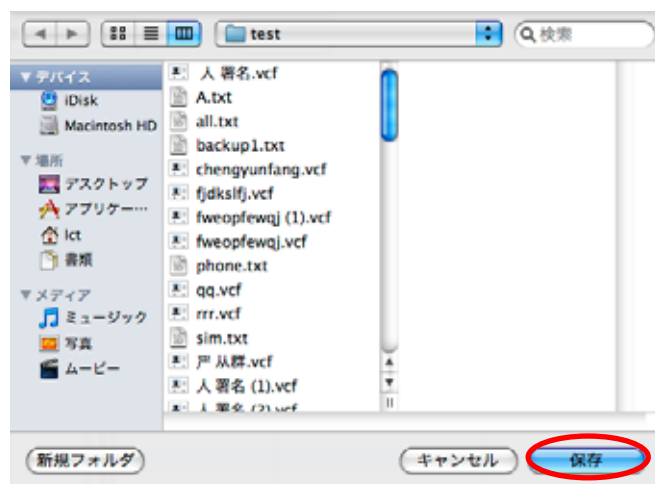
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると、複数の連絡先が選択できます。

2. ショートカットメニューバーで、「削除」をクリックしてください。

3. 削除確認画面が表示されたら、＜はい＞を選択してください。選択した電話帳は完全に削除され、復元できません。

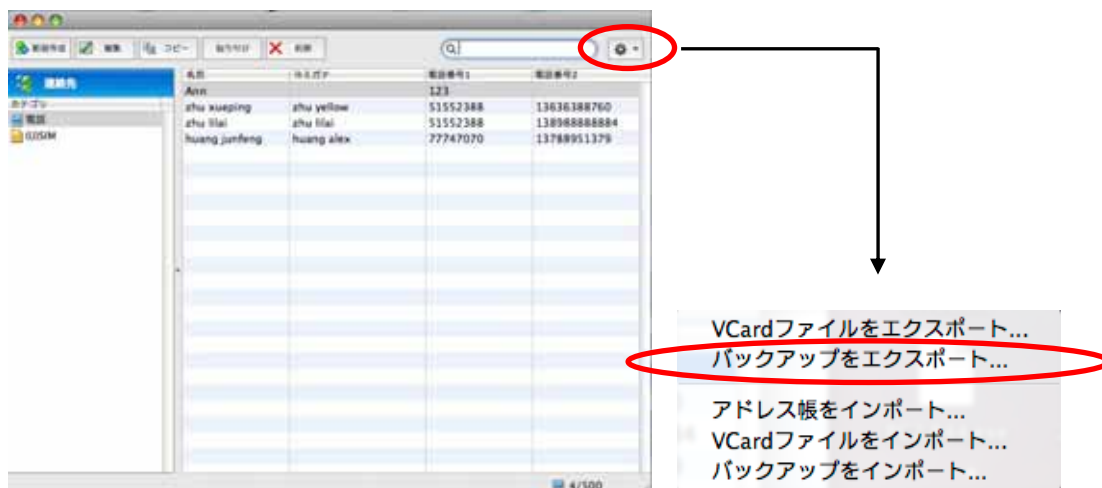
## 連絡先のコピー

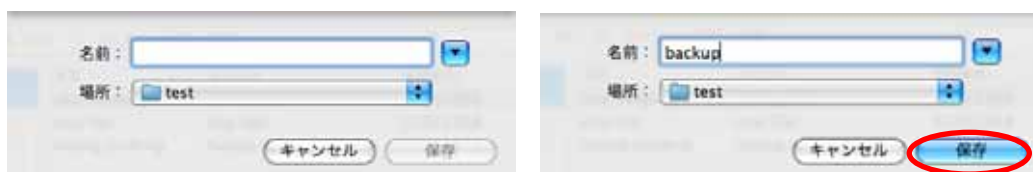
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると、複数の連絡先が選択できます。

2. ショートカットメニューバーで、＜コピー＞をクリックしてください。

3. ショートカットメニューバーで、＜貼り付け＞をクリックしてください。

## EM chip/本体へ連絡先をコピー

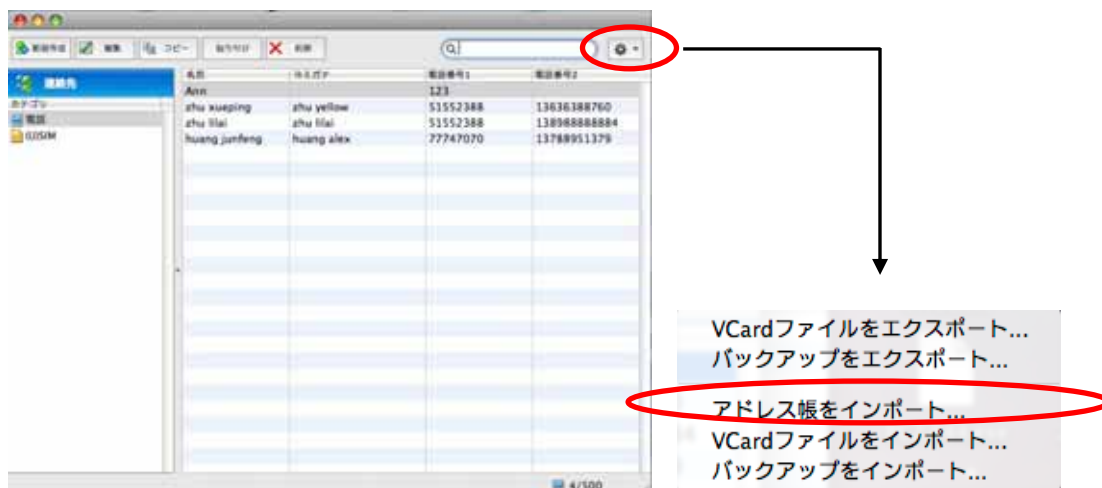
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると複数の連絡先が選択できます。

2. ショートカットメニューバーで、＜コピー＞をクリックしてください。

3. カテゴリアイコンをクリックして、電話帳を貼り付け先に切り替えてください。

4. ショートカットメニューバーで、<貼り付け>をクリックしてください。

## 検索

1. ショートカットメニューバーのテキストボックスに連絡先のキーワードを入力してください。キーワードに該当する連絡先が反転表示されます。

## vCard へのエクスポート

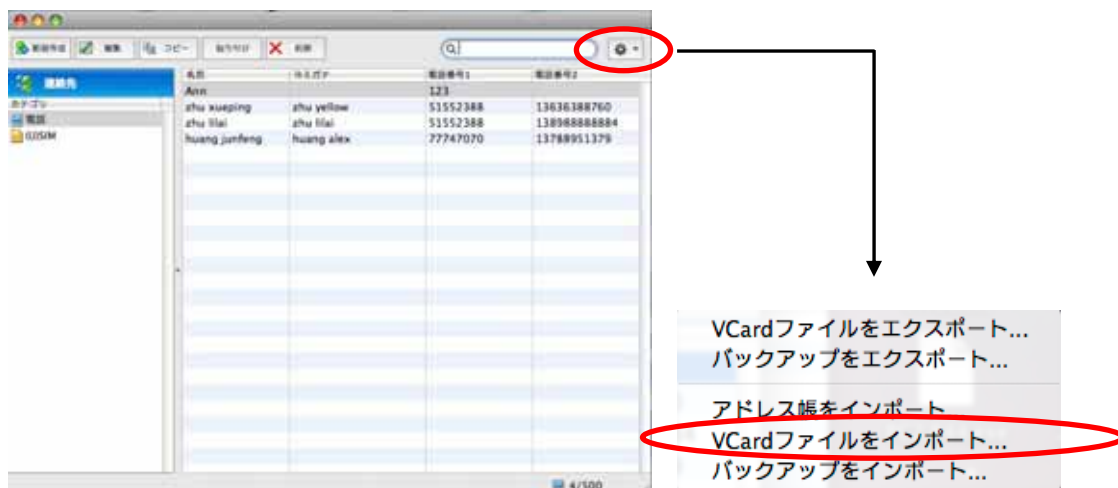
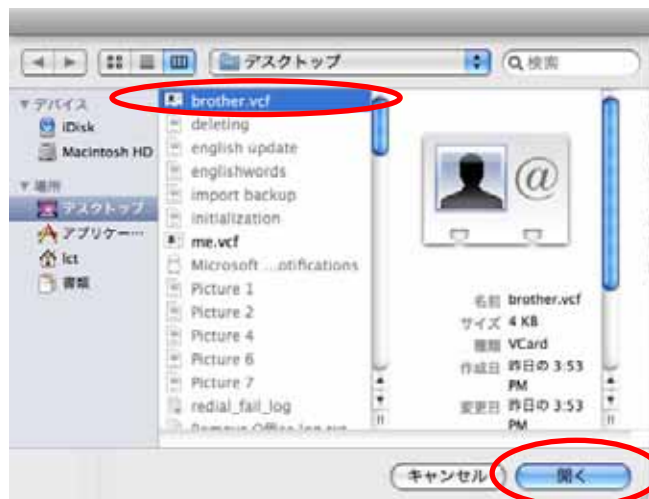
1. 連絡先一覧から連絡先を選択します。コントロールキー/シフトキーを押しながら選択すると複数の連絡先が選択できます。

2. ドロップダウンメニューから<vCard ファイルをエクスポート>を選択してください。

3. vCard の保存先を選択し＜保存＞をクリックしてください。

## バックアップのエクスポート

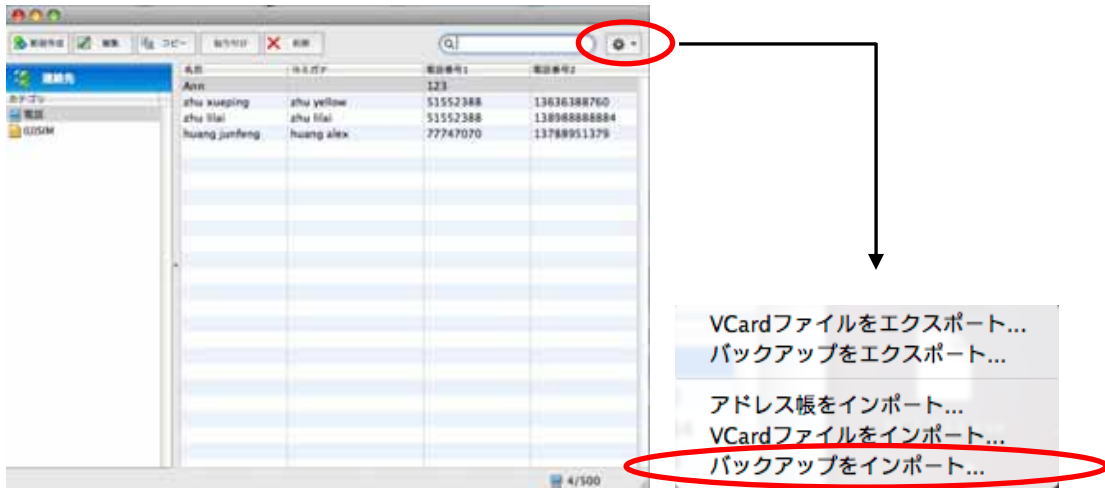
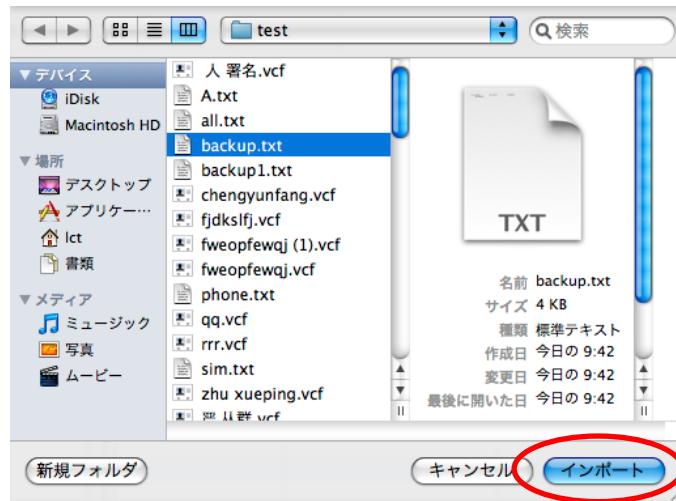
1. ドロップダウンメニューから＜バックアップをエクスポート＞を選択してください。

2. バックアップする連絡先を選択して<エクスポート>をクリックしてください。

3. バックアップの保存先を選択し、バックアップのファイル名を入力して、<保存>をクリックしてください。

## アドレスブックのインポート

1. ドロップダウンメニューから<アドレス帳をインポート>を選択してください。

2. インポートしたいアドレス帳を選択し、<インポート>をクリックすると、電話帳にインポートされます。

## vCard のインポート

1. 「ファイル」のドロップダウンメニューから<vCard ファイルをインポート>を選択してください。

2. インポートしたい vCard ファイルを選択し、<開く>をクリックすると、電話帳にインポートされます。

## バックアップのインポート

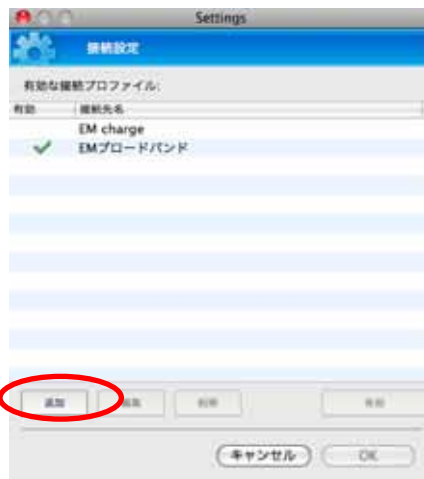
1. 「ファイル」のドロップダウンメニューから<バックアップをインポート>を選択してください。

2. インポートしたいバックアップファイルを選択し、<インポート>をクリックします。

3. インポートする連絡先を選択して、<インポート>をクリックします。

# Mac プロファイル設定（EM チャージの設定）

## プロファイルを新規作成する

| 注意 | 初期設定では接続先「emb.ne.jp」になっています。これはイー・モバイルが提供するインターネット接続サービスの接続先となっており、そのままご利用の場合は特に設定の必要はありません。 |
|---|---|

1. **メインメニュー画面から「ユーザ設定」>「設定」をクリックします。**

2. **「接続プロファイル」の画面から「追加」をクリックします。**

EMOBILE　H11LC　ユーティリティにはあらかじめ次のプロファイルが設定されています。

イー・モバイルが提供するインターネット接続サービスを使用する場合は、プロファイルの設定は不要です。

通常のイー･モバイルブロードバンドサービスのプロファイルです。
ご購入時にはこちらが有効になっており、本サービスをご利用の場合は設定の変更は不要です。

| プロファイル名 | EM ブロードバンド |
|---|---|
| 接続番号 | *99***1# |
| ユーザ名 | em |

| パスワード | em |
| --- | --- |
| APN | emb.ne.jp |

イー･モバイルが提供するプリペイドサービス（EM チャージ）のプロファイルです。
本サービスをご利用する場合は、接続プロファイル画面で「EM charge」を選択し、「有効」をクリックしてください。

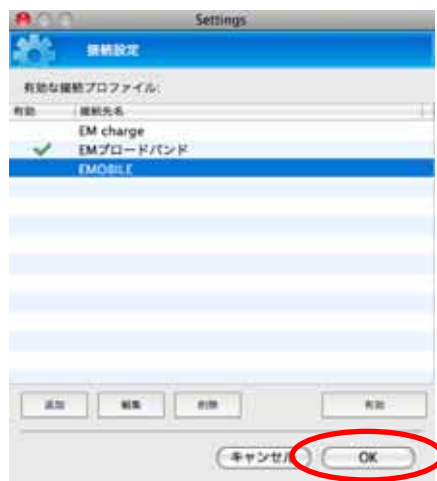
| プロファイル名 | rtc.data |
| --- | --- |
| 接続番号 | *99***1# |
| ユーザ名 | em |
| パスワード | em |
| APN | rtc.data |
| 認証のタイプ | PAP |

3. **プロファイルの種類を選択し､｢OK｣をクリックします。**

ご使用のサービスプロバイダの値を設定する場合は｢新しいプロファイル｣を選択。>4.へ。

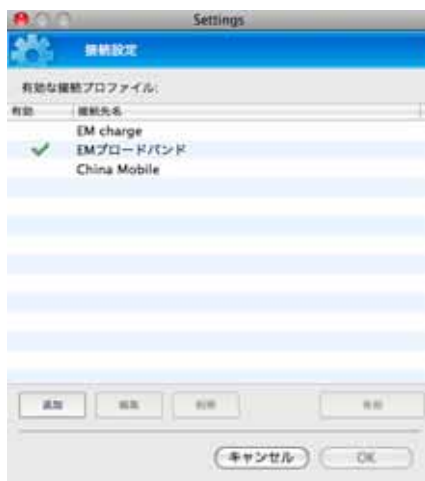
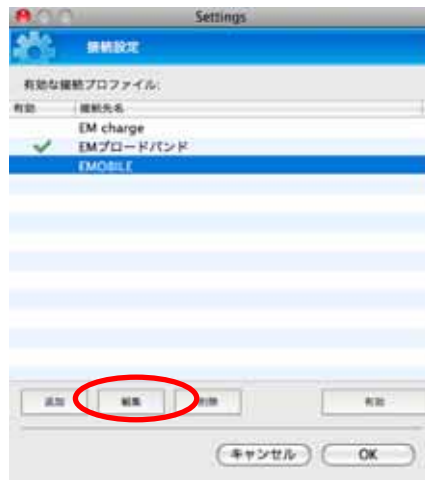
登録リストから選ぶ場合は､｢登録リストからプロファイルを選択する。｣を選択。>6.へ。

4. **｢接続設定｣の画面に､プロファイル名､接続番号､ユーザ名､パスワード､APN を入力し､｢OK｣をクリックます。**

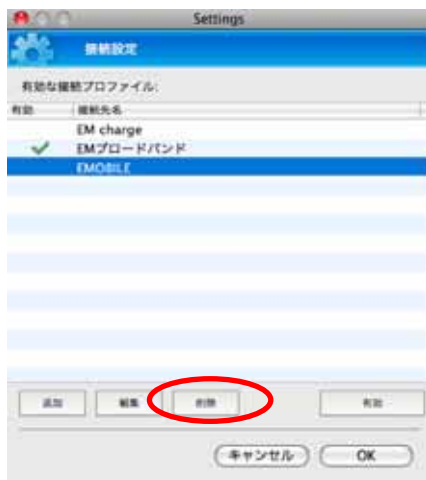
5. **｢OK｣をクリックして画面を閉じてください。これでのプロファイルの追加が完了しました。**

**説明**　接続プロファイル画面で対象プロファイルを選択し、「有効」をクリックすると、いつも利用する接続先が自動的に選択されます。

6. 登録リストからプロファイルを選択する際は、リストから該当するプロファイルを選択し、「OK」をクリックします。

7. プロファイルが追加されました。

## プロファイルを編集する

1. 「接続プロファイル」画面から、編集したいプロファイルを選択し、「編集」クリックします。

2. 変更内容を入力し、「OK」をクリックして変更します。

## プロファイルを削除する

1. 「接続プロファイル」画面から削除したいプロファイルを選択し、「削除」をクリックします。

2. 削除確認のウィンドウが表示されますので、「削除」をクリックして削除します。

# 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

本製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人体の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機構(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。
本製品のSAR は、0.861W/kg です。
この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SAR はより小さい値となります。
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。
総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib-emf.org/index02.html
イー・モバイルのホームページ http://emobile.jp/

# こんなときは

## 故障かな？と思ったら

本製品が正常に動作しないなど、故障かな?と思ったときは、まず次の項目を確認してください。それでも問題が解決しないときは、お問い合わせ先（117 ページ）までご連絡ください。

### 本製品を起動できない

- 電源/終話キーを 2 秒以上押していますか？
- 電池パックが正しく取り付けられていますか？電池パックを一度取り外し、装着してから再起動してください。
- 電池残量は十分ですか？電池が切れていたら充電してください。

### 起動時にメッセージが表示される

- 本体ロックのパスワードを入力してください。本体ロックに設定していると、起動時に本体ロック解除のパスワードを入力する必要があります。
- PIN コードを入力してください。PIN ロックを ON に設定していると、電源オンするたびに、PIN コードの入力が必要となります。
- PUK コードを入力してください。3 回連続で PIN コード入力を間違えると、本製品が PIN ロックされ、PUK コードを入力する必要があります。

### EM chip エラー

- EM chip の金属接点部が汚れていませんか？ EM chip の金属接点部をきれいに拭いてください。
- EM chip が正しく取り付けられていますか？取扱説明書をお読み頂き、正しく取り付けてください。
- EM chip は壊れていませんか？お問い合わせ先にご連絡ください。

### ネットワークに接続できない

- 電波の弱い場所にいませんか？電波の届く場所に移動して再度お試しください。
- サービスエリア外にいませんか？
- EM chip が無効ではありませんか？お問い合わせ先にご連絡ください。。

## 発信できない

- 番号を入力後、通話キーを押していますか？
- 通話料金が設定した上限額に達していませんか？
- EM chip が無効になっていませんか？
- 発着信制限を設定していませんか？

## 通話品質が悪い

- 音量が適切に設定されていますか？
- 高層ビルや地下などの電波が届きにくい場所にいませんか？
- ラッシュアワー等通話が頻繁に利用される時に使うと、ネットワークが輻輳して通話品質が悪くなります。

## 着信できない

- 本製品は電源オンになっていて、正しくネットワークに接続していますか？
- 通話料金が設定した上限額に達していませんか？
- EM chip が無効になっていませんか？
- 発着信制限を設定していませんか？

## 通話中に音声が相手に届かない

- マイクが ON になっていますか？

## 待受時間が短い

- 待受時間はネットワークの設定状態により異なります。電波の届かない場所にいる際、端末は絶えず信号を出して基地局を探すため、電池を多量に消耗し、待受時間が短くなってしまいます。電波の届く所に移動するか、しばらく電源をお切りください。
- 電池パックの交換が必要な場合は、電池パックを新しくしてください。

## 充電できない

- 電池パックが正しく取り付けられていますか？
- 充電端子は汚れていませんか？端子部をきれいにしてください。
- 0℃以下の低温または 45℃以上の高温の場所で充電していませんか？充電している環境を変更してください。
- 電池パックか充電器が壊れていていませんか？交換する必要があります。

# 保証とアフターサービスについて

【保証について】

●お買い上げいただくと、保証書がついています。
記載内容および「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。

●お買上げ日と販売店の記載がなかったり、改ざんされたりした場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。

●保証内容については保証書に記載されております。

【修理について】

●修理を依頼される場合、この取扱説明書をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。
それでも改善、復旧しない場合は、お問い合わせ先（117 ページ）までご連絡ください。

●保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

●保証期間経過後の修理
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。

≪ご注意≫

●本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害など付随的な障害の保証については当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

●故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合がありますので、ご了承ください。

●本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお受けできませんのでご注意ください。

【補修用部品】

本製品及び関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後 6 年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
＊修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 主な仕様

| 製品名 | H11LC |
| --- | --- |
| 外形寸法 | 約 91.7mm × 36.7mm × 17.2mm |
| 質量 | 約 57g |
| メール保存件数 | 255 件 |
| 電話帳登録件数 | 500 件 |

# お問い合わせ

**イー・モバイル　カスタマーセンター**

一般電話から：0120-736-157（無料）

イー・モバイル携帯電話から　：157（無料）

受付時間　９：００～２１：００（年中無休）

ホームページ　http://emobile.jp/